# 銚子市 子ども・子育て支援に関するアンケート調査 【結果報告書】

令和6年6月 銚子市

# 目 次

1	調査の概要	1
Ι	調査結果 就学前児童の保護者	2
	1. 宛名のお子さんとご家族の状況について	2
	2. 宛名のお子さんの育ちをめぐる環境について	5
	3. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について	9
	4. 平日の保育園(所)や幼稚園などの利用について	15
	5. 病児・病後児保育について	23
	6. 土日・休日の保育園(所)や幼稚園などの利用について	26
	7. 宛名のお子さんの宿泊を伴う一時預かり等について	28
	8. 子育て支援サービス全般について	33
	9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について	39
	10. 仕事と子育て・少子化対策について	43
	11. 育児休業の取得状況などについて	45
	12. お子さんとの生活について	53
	13. 子育て全般について	57
Ш	調査結果 小学生の保護者	67
	1. 宛名のお子さんとご家族の状況について	67
	2. 宛名のお子さんの育ちをめぐる環境について	7C
	3. 放課後の過ごし方について	74
	4. 仕事と子育て・少子化対策について	79
	5. お子さんとの生活について	81
	6. 子育て全般について	85
π,	調本は用 内労の存化	05
IV	調査結果 中学2年生	
	1. あなた自身のことについて	
	2. あなたの普段の生活について	
	3. 食事、健康、暮らしのことについて	
	4. 友だちのことについて	107

	5. 学校や勉強のことについて	108
	6. あなたが普段考えていることについて	110
	7. あなたの将来について	112
V	前回調査結果との比較(就学前児童の保護者・小学生の保護者)	115
	1. 就学前児童の保護者	115
	2. 小学生の保護者	124

# I 調査の概要

## (1)調査の目的

本調査は、令和2年3月に策定した「銚子市第2期子ども・子育て支援事業計画」が令和6年度に終了することに伴い、令和7年度からの「銚子市第3期子ども・子育て支援事業計画」の策定の基礎資料とするため、市民の皆さまの子育て支援事業に関するニーズ量や子育て支援に関するご意見・ご要望等を把握することを目的に実施しました。

## (2)調査対象者

調査区分	調査対象者数	調査対象
就学前児童の保護者	600人	無作為抽出
小学生の保護者	400人	無作為抽出
中学2年生	362人	市内の中学2年生

## (3) 実施概要

●調査地域: 銚子市全域 ●調査形式: アンケート調査

●調査方法:郵送配布・郵送回収、WEB回答による回収

※WEB回答は、就学前児童の保護者、小学生の保護者のみ

※中学2年生は、学校配布(一部郵送配布)、郵送回収

●調査期間:令和6年3月29日~令和6年5月7日

## (4)回収結果

調査区分	配布数	回収数	回収率
就学前児童の保護者	600件	314件	52.3%
小学生の保護者	400件	218件	54.5%
中学2年生	362件	256 件	70.7%

## (5)報告書を見る際の留意点

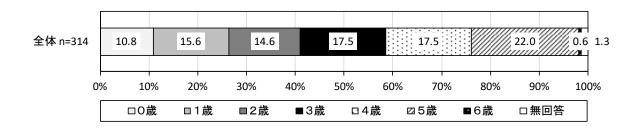
- ●調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しているため、その合計値が100.0%にならない場合があります。
- ●複数回答の設問の場合、回答比率の合計は100.0%を超える場合があります。
- ●図表中の「n」とは、その設問の回答者数を表しています。
- ●調査票の選択肢について、一部簡略化している場合があります。
- ●回答者数(母数)が少数の場合、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合があります。

# Ⅱ 調査結果 就学前児童の保護者

# 1. 宛名のお子さんとご家族の状況について

## 問1 封筒の宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(□内に数字をご記入ください。)

お子さんの年齢については、「5歳」が22.0%で最も高く、次いで「3歳」、「4歳」がともに17.5%、「1歳」が15.6%となっています。

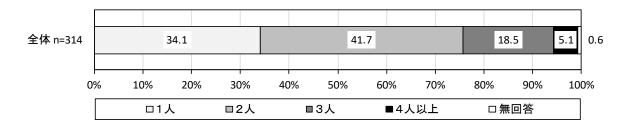


# 問2 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人ですか。2人以上の場合、末のお子さんの生年月をご記入ください。(□内に数字をご記入ください。)

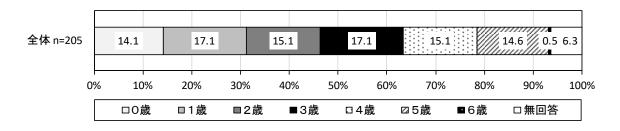
お子さんの人数については、「2人」が41.7%で最も高く、次いで「1人」が34.1%、「3人」が18.5%となっています。

末のお子さんの年齢については、「1歳」、「3歳」がともに 17.1%で最も高く、次いで「2歳」、「4歳」がともに 15.1%となっています。

#### 【お子さんの人数】

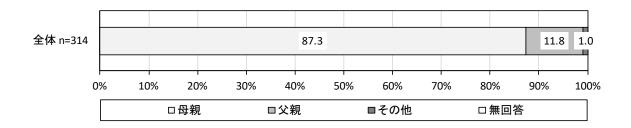


#### 【末のお子さんの年齢】



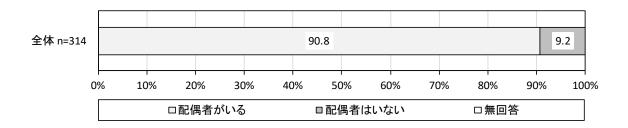
## 問3 このアンケートへの記入者(以降、「あなた」といいます。)は、どなたですか。(1つのみ)

アンケートへの記入者については、「母親」が87.3%で最も高く、次いで「父親」が11.8%、「その他」が1.0%となっています。



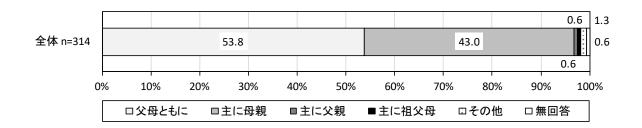
## 問4 あなたには配偶者(夫又は妻)がいますか。(1つのみ)

配偶者の有無については、「配偶者がいる」が90.8%、「配偶者はいない」が9.2%となっています。



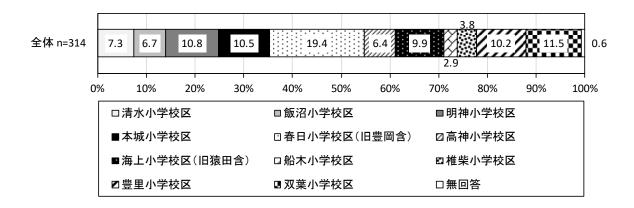
# 問5 宛名のお子さんの子育てを主にしている方はどなたですか。 続柄は、宛名のお子さんからみた関係でお答えください。 (1つのみ)

お子さんの子育てを主にしている方については、「父母ともに」が 53.8%で最も高く、次いで「主に母親」が 43.0%、「その他」が 1.3%となっています。



## 問6 お住まいの小学校区は、どちらですか。(1つのみ)

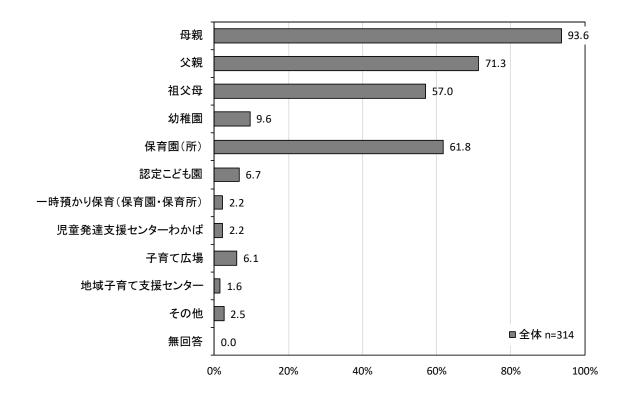
お住まいの小学校区については、「春日小学校区(旧豊岡含)」が19.4%で最も高く、次いで「双葉小学校区」が11.5%、「明神小学校区」が10.8%となっています。



## 2. 宛名のお子さんの育ちをめぐる環境について

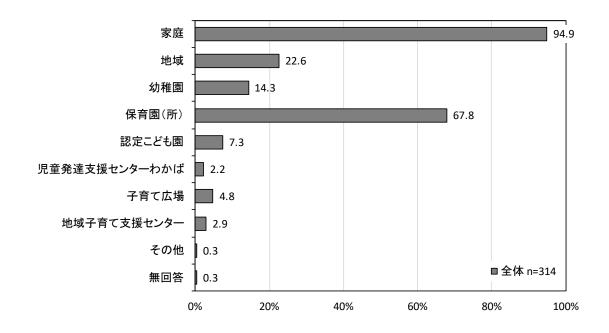
## 問7 宛名のお子さんの子育てに、日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。(いくつでも)

お子さんの子育てに、日常的に関わっている方(施設)については、「母親」が 93.6%で最も高く、次いで「父親」が 71.3%、「保育園(所)」が 61.8%となっています。



## 問8 宛名のお子さんの子育てに、特に影響すると思われる環境は何ですか。(いくつでも)

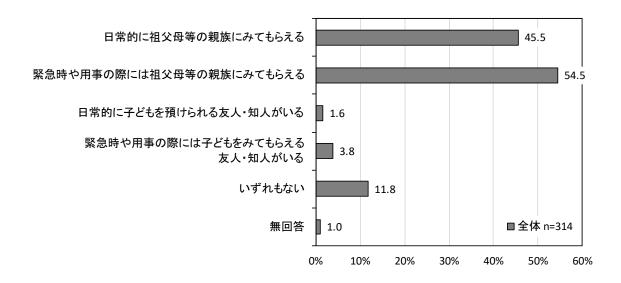
お子さんの子育てに、特に影響すると思われる環境については、「家庭」が 94.9%で最も高く、次いで「保育園(所)」が67.8%、「地域」が22.6%となっています。



## 問9 日頃、お子さんをみてもらえる人はいますか。(いくつでも)

日頃、お子さんをみてもらえる人については、「緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が54.5%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が45.5%、「緊急時や用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が3.8%となっています。

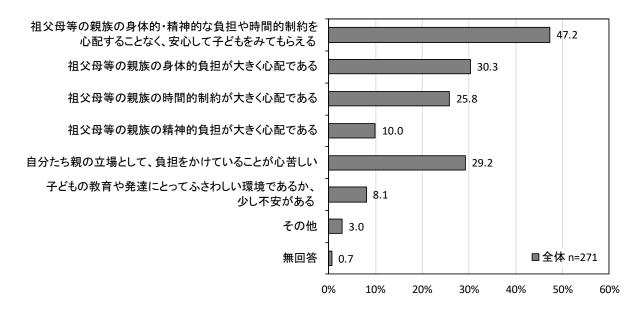
なお、「いずれもない」は11.8%となっています。



## 問9で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」、「緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」 と回答した方にうかがいます。

#### 問9-1 祖父母等の親族にみてもらえる状況についてお答えください。(いくつでも)

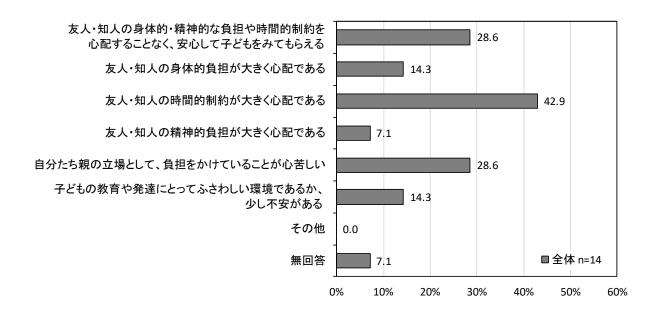
祖父母等の親族にみてもらえる状況については、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が47.2%で最も高く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が30.3%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が29.2%となっています。



# 問9で「日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる」、「緊急時や用事の際には子どもをみてもらえる 友人・知人がいる」と回答した方にうかがいます。

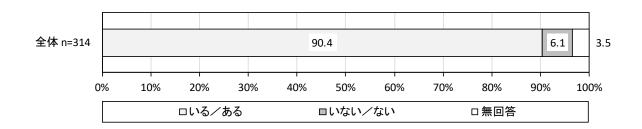
#### 問9-2 友人や知人にみてもらえる状況についてお答えください。(いくつでも)

友人や知人にみてもらえる状況については、「友人・知人の時間的制約が大きく心配である」が42.9%で最も高く、次いで「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」がともに28.6%となっています。



## 問 10 あなたは、子育てについて気軽に相談できる人がいますか。あるいは相談できる場所がありますか。 (1つのみ)

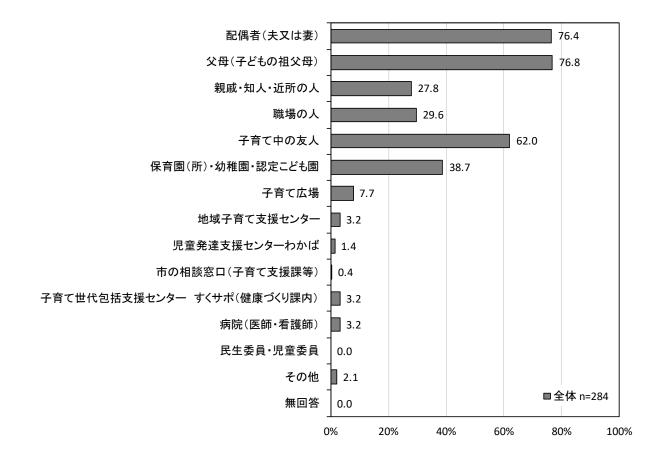
子育てについて気軽に相談できる人(場所)の有無については、「いる/ある」が90.4%、「いない/ない」が6.1%となっています。



## 問 10 で「いる/ある」と回答した方にうかがいます。

## 問 10-1 相談先は、次のどなた(どこ)ですか。(いくつでも)

相談先については、「父母(子どもの祖父母)」が76.8%で最も高く、次いで「配偶者(夫又は妻)」が76.4%、「子育て中の友人」が62.0%となっています。

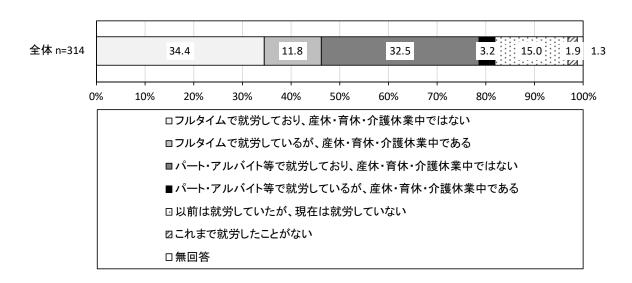


## 3. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

## 問 11 現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をお答えください。(1つのみ)

#### (1) 母親の状況について

母親の現在の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が34.4%で最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が32.5%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が15.0%となっています。



## (1)で"就労している"と回答した方にうかがいます。

(1) -①・② 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、「家を出る時間」 と「帰宅時間」をお答えください。(□内に数字をご記入ください。)

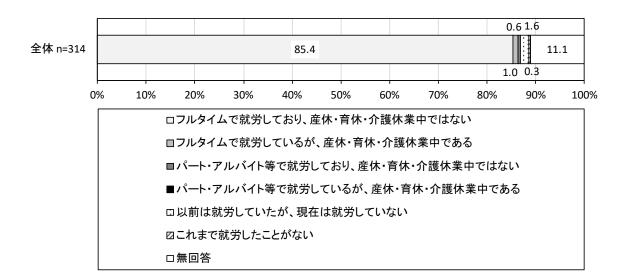
## ①1週当たりの就労日数/1日当たりの就労時間

平均		4.8 日/6.9 時間
②家を出る時間/帰宅時間		
	平均	8 時 13 分/16 時 49 分

#### Ⅱ 調査結果 就学前児童の保護者

## (2) 父親の状況について

父親の現在の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が85.4%で最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が1.6%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が1.0%となっています。



## (2)で"就労している"と回答した方にうかがいます。

(2) -①・② 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、「家を出る時間」 と「帰宅時間」をお答えください。(□内に数字をご記入ください。)

#### ①1週当たりの就労日数/1日当たりの就労時間

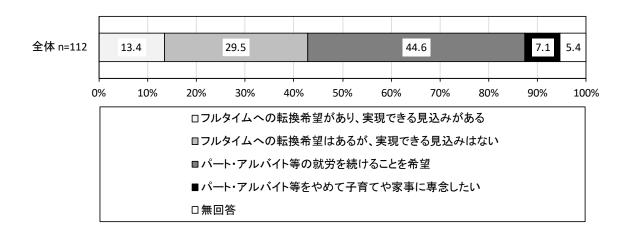
_		
	平均	5.3 日/9.3 時間
2	家を出る時間/帰宅時間	
	平均	7 時 23 分/17 時 51 分

## 問 11 の(1)又は(2)で"パート・アルバイト等で就労している"と回答した方にうかがいます。

## 問 11-1 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つのみ)

## (1)母親

母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が44.6%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が29.5%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が13.4%となっています。



#### (2) 父親

父親のフルタイムへの転換希望については、該当する回答者は2人で、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が1人、「無回答」が1人となっています。

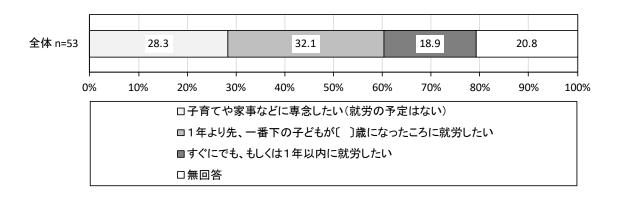
## 問 11 の(1)又は(2)で"就労していない"と回答した方にうかがいます。

#### 問 11-2 就労希望はありますか。

(該当する回答にそれぞれ1つのみ、該当する□内に数字をご記入ください。)

## (1)母親

母親の就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが〔〕歳になったころに就労したい」が32.1%で最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が28.3%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が18.9%となっています。

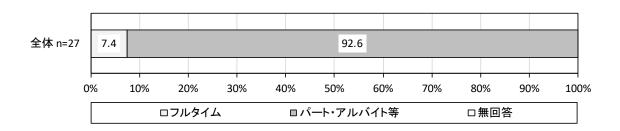


## 【子どもが〔〕歳になったころに就労したい】

平均	4.2 歳
----	-------

## 【希望する就労形態】

母親の希望する就労形態については、「フルタイム」が 7.4%、「パート・アルバイト等」 が 92.6% となっています。

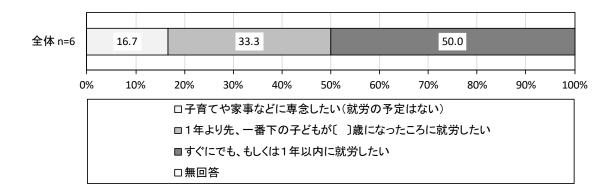


## 【1週当たりの就労希望日数】

平均	3.8 日
1日当たりの就労希望時間	]
平均	5.0 時間

## (2) 父親

父親の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 50.0%で最も高く、次いで「1年より先、一番下の子どもが〔〕歳になったころに就労したい」が 33.3%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が 16.7%となっています。

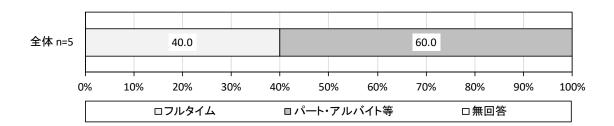


## 【子どもが〔〕 歳になったころに就労したい】

平均	3.5 歳
----	-------

## 【希望する就労形態】

父親の希望する就労形態については、「フルタイム」が 40.0%、「パート・アルバイト等」が 60.0% となっています。



4.3 時間

## 【1週当たりの就労希望日数】

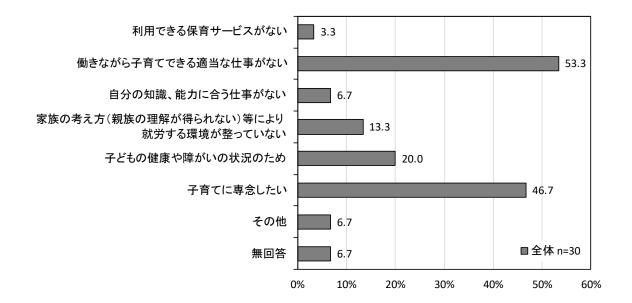
平均

平均	3.0 日
L 日当たりの就労希望時間	]

## 問 11-2の(1) 又は(2)で"就労したい"と回答した方にうかがいます。

## 問 11-3 現在働いていない理由は何ですか。(いくつでも)

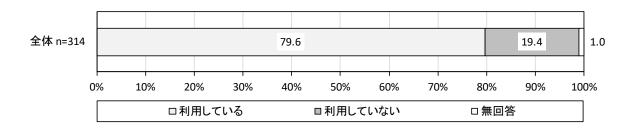
現在働いていない理由については、「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が 53.3%で最も高く、次いで「子育てに専念したい」が 46.7%、「子どもの健康や障がいの状況のため」が 20.0% となっています。



## 4. 平日の保育園(所)や幼稚園などの利用について

## 問 12 宛名のお子さんは、現在、幼稚園や保育園(所)などの「施設・サービス」を利用されていますか。 (1つのみ)

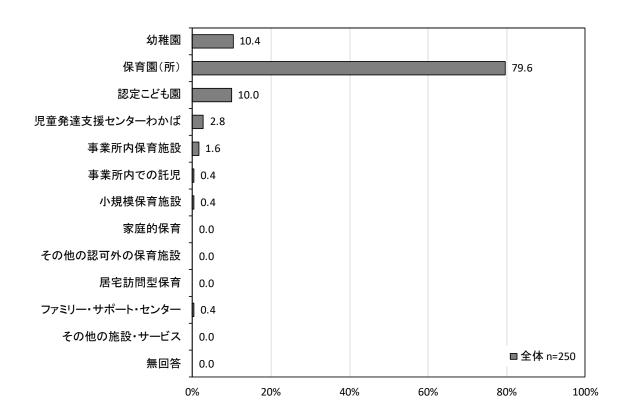
幼稚園や保育園(所)などの「施設・サービス」の利用状況については、「利用している」が 79.6%、「利用していない」が 19.4%となっています。



## 問 12 で「利用している」と回答した方にうかがいます。

## 問 12-1 宛名のお子さんは、現在、平日に次の施設・サービスを定期利用していますか。(いくつでも)

平日に定期利用している施設・サービスについては、「保育園(所)」が79.6%で最も高く、次いで「幼稚園」が10.4%、「認定こども園」が10.0%となっています。



## 問 12 で「利用している」と回答した方にうかがいます。

問 12-2 平日に定期利用されている施設・サービスについて、どのくらい利用していますか。また、 希望としてはどのくらい利用したいですか。(□内に数字をご記入ください。)

## (1) 現在の利用状況

## 【1週当たりの日数】

平均	5.0 日
----	-------

## 【1日当たりの時間】

平均	7.8 時間
----	--------

## 【利用時間帯】

開始時刻 平均	8 時 25 分
終了時刻 平均	16 時 26 分

## (2) 今後の利用希望

## 【1週当たりの日数】

平均	5.0 日
----	-------

## 【1日当たりの時間】

平均	8.3 時間
----	--------

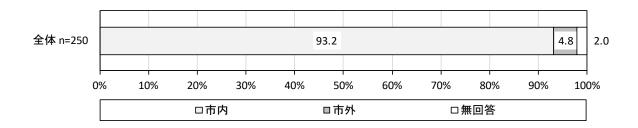
## 【利用時間帯】

開始時刻 平均	8 時 20 分
終了時刻 平均	16 時 45 分

## 問 12 で「利用している」と回答した方にうかがいます。

## 問 12-3 現在利用されている施設・サービスの場所はどちらですか。(1つのみ)

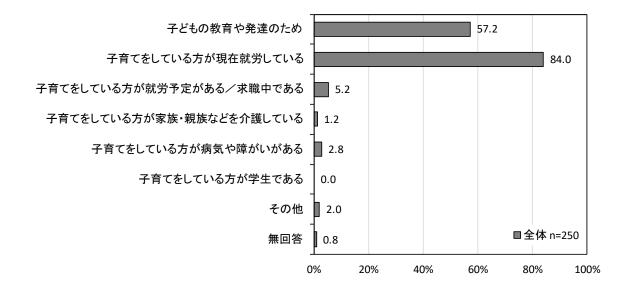
現在利用している施設・サービスの場所については、「市内」が93.2%、「市外」が4.8%となっています。



## 問 12 で「利用している」と回答した方にうかがいます。

## 問 12-4 現在、施設・サービスを利用されている理由は何ですか。(いくつでも)

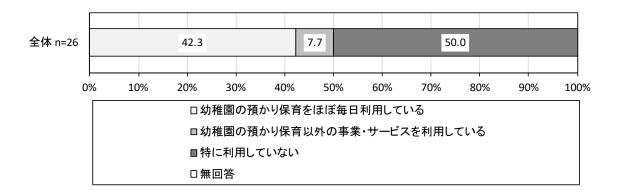
現在、施設・サービスを利用している理由については、「子育てをしている方が現在就労している」が84.0%で最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が57.2%、「子育てをしている方が就労予定がある/求職中である」が5.2%となっています。



## 問 12-1で「幼稚園」と回答した方にうかがいます。

## 問 12-5 現在、預かり保育を利用していますか。(1つのみ)

現在、預かり保育の利用状況については、「特に利用していない」が 50.0%で最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育をほぼ毎日利用している」が 42.3%、「幼稚園の預かり保育以外の事業・サービスを利用している」が 7.7%となっています。



## 問 12-5で「幼稚園の預かり保育をほぼ毎日利用している」と回答した方にうかがいます。

## 問 12-6 最も多い利用パターンをお答えください。(□内に数字をご記入ください。)

## 【1週当たりの日数】

平均	3.9 日
----	-------

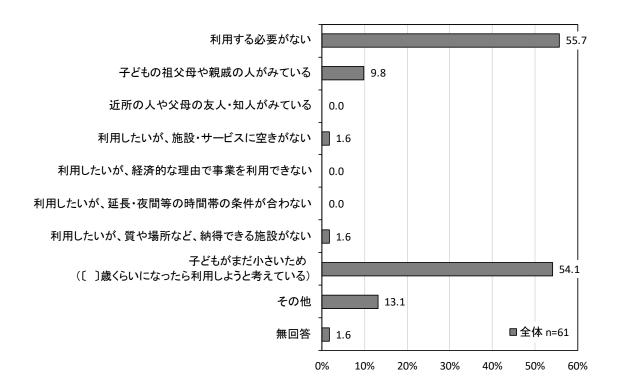
## 【1日当たりの時間】

平均	3.5 時間
----	--------

## 問 12 で「利用していない」と回答した方にうかがいます。

## 問 12-7 現在、利用していない理由は何ですか。(いくつでも)

現在、利用していない理由については、「利用する必要がない」が55.7%で最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため(〔〕歳くらいになったら利用しようと考えている)」が54.1%、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が9.8%となっています。

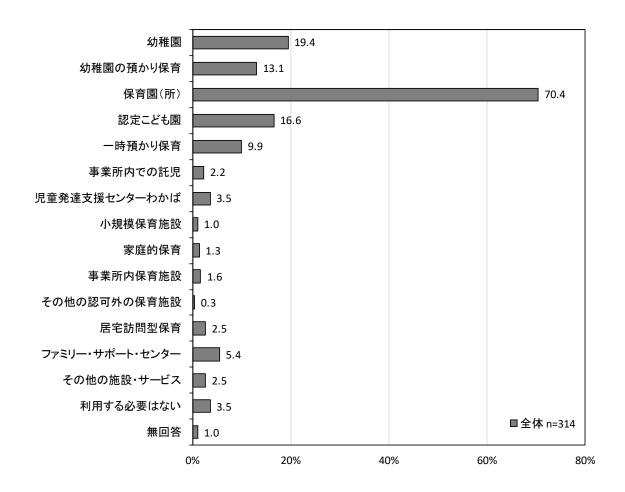


## 【〔〕歳くらいになったら利用しようと考えている】

平均	2.8 歳
----	-------

# 問 13 宛名のお子さんが平日に定期利用するものとして、今後も利用を続けたい、もしくは、新たに利用したいものはどれですか。(いくつでも)

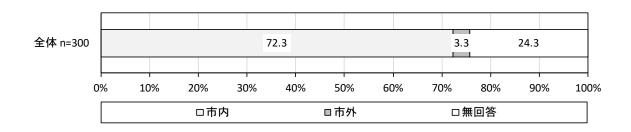
平日に定期利用するものとして、今後も利用を続けたい、新たに利用したいものについては、「保育園(所)」が70.4%で最も高く、次いで「幼稚園」が19.4%、「認定こども園」が16.6%となっています。



## 問 13 で「幼稚園」から「その他の施設・サービス」を回答した方にうかがいます。

## 問 13-1 利用したい施設・サービスの場所はどちらですか。(1つのみ)

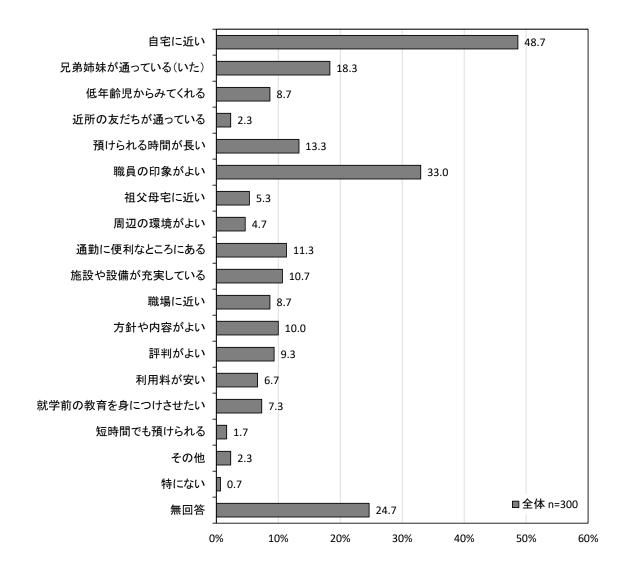
利用したい施設・サービスの場所については、「市内」が72.3%、「市外」が3.3%となっています。



## 問 13 で「幼稚園」から「その他の施設・サービス」を回答した方にうかがいます。

## 問 13-2 施設・サービスを選ぶとき、特にどのような点を重視しますか。(3つまで)

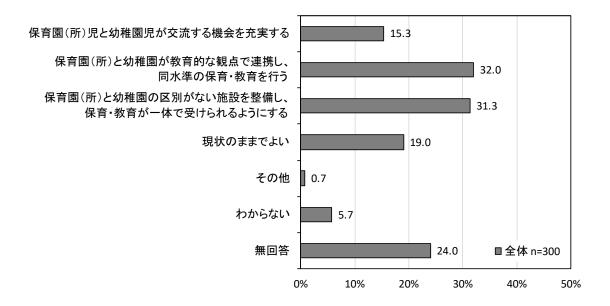
施設・サービスを選ぶときに重視する点については、「自宅に近い」が 48.7%で最も高く、次いで「職員の印象がよい」が 33.0%、「兄弟姉妹が通っている(いた)」が 18.3%となっています。



#### 問 13 で「幼稚園」から「その他の施設・サービス」を回答した方にうかがいます。

## 問 13−3 あなたは、保育園(所)と幼稚園が今後どのような関係になることが望ましいと思いますか。 (いくつでも)

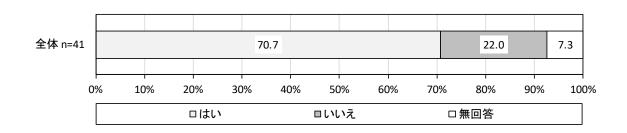
保育園(所)と幼稚園の望ましい関係については、「保育園(所)と幼稚園が教育的な観点で連携し、同水準の保育・教育を行う」が32.0%で最も高く、次いで「保育園(所)と幼稚園の区別がない施設を整備し、保育・教育が一体で受けられるようにする」が31.3%、「現状のままでよい」が19.0%となっています。



問 13 で「幼稚園」、「幼稚園の預かり保育」を回答し、かつ「保育園(所)」から「その他の施設・サービス」を回答した方にうかがいます。

## 問 13 - 4 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。 (1つのみ)

幼稚園の利用を強く希望するかについては、「はい」が 70.7%、「いいえ」が 22.0%となっています。

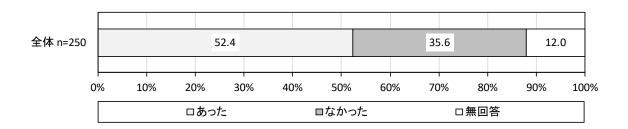


## 5. 病児・病後児保育について

## 問 12 で「利用している」と回答された方にうかがいます。

問 14 この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで利用されている施設・サービスを利用できなかったことはありますか。(1つのみ)

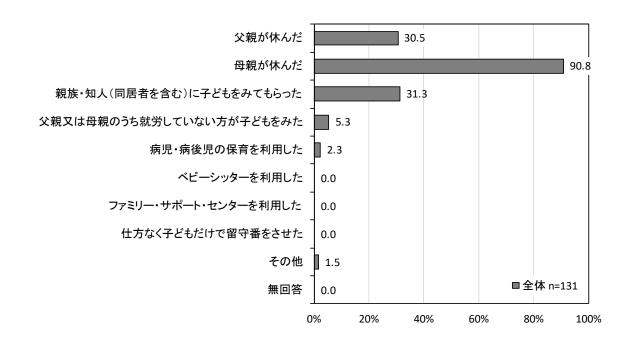
この1年間に、お子さんの病気やケガで利用している施設・サービスが利用できなかった有無については、「あった」が52.4%、「なかった」が35.6%となっています。



## 問 14 で「あった」と回答した方にうかがいます。

問 14-1 どのように対処しましたか。対処された日数も□内にご記入ください。 (いくつでも、□内に数字をご記入ください。)

どのように対処したかについては、「母親が休んだ」が 90.8%で最も高く、次いで「親族・知人 (同居者を含む) に子どもをみてもらった」が 31.3%、「父親が休んだ」が 30.5%となっています。



## Ⅱ 調査結果 就学前児童の保護者

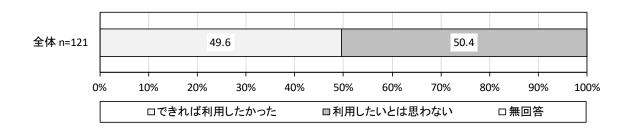
## 【1年当たりの対処日数(平均)】

父親が休んだ	4.7 日
母親が休んだ	15.1 日
親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった	7.5 日
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	10.0 日
病児・病後児の保育を利用した	3.0 日
ベビーシッターを利用した	該当者なし
ファミリー・サポート・センターを利用した	該当者なし
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	該当者なし
その他	日数無回答

## 問 14-1で「父親が休んだ」、「母親が休んだ」と回答した方にうかがいます。

# 問 14 – 2 病児・病後児保育を利用したいと思いましたか。日数も□内にご記入ください。 (1つのみ、□内に数字をご記入ください。)

病児・病後児保育の利用希望については、「できれば利用したかった」が 49.6%、「利用したいと は思わない」が 50.4%となっています。



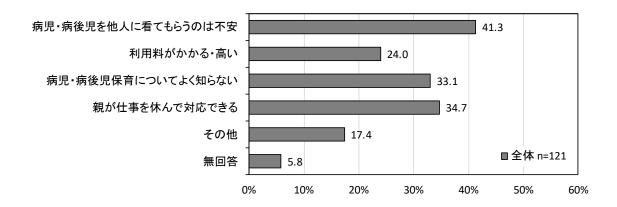
## 【できれば利用したかった 1年当たりの日数】

平均	13.8 日
----	--------

## 問 14-1で「父親が休んだ」、「母親が休んだ」と回答した方にうかがいます。

# 問 14-3 病児・病後児保育を利用したくても利用できなかった、あるいは利用したいと思わなかったという理由は何ですか。(いくつでも)

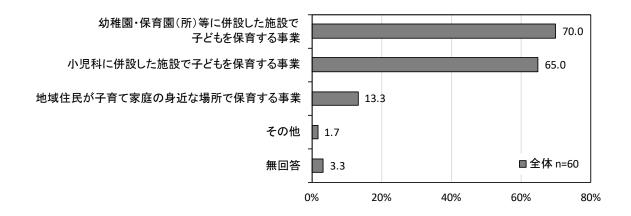
病児・病後児保育を利用したくても利用できなかった、利用したいと思わなかった理由については、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が41.3%で最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応できる」が34.7%、「病児・病後児保育についてよく知らない」が33.1%となっています。



## 問 14-2で「できれば利用したかった」と回答した方にうかがいます。

## 問 14-4 病児・病後児保育の望ましい形態はどれですか。(いくつでも)

病児・病後児保育の望ましい形態については、「幼稚園・保育園(所)等に併設した施設で子どもを保育する事業」が 70.0%で最も高く、次いで「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 65.0%、「地域住民が子育て家庭の身近な場所で保育する事業」が 13.3%となっています。



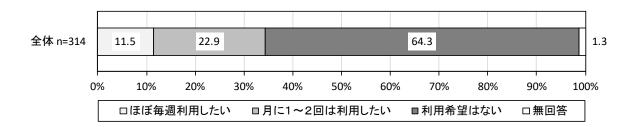
## 6. 土日・休日の保育園(所)や幼稚園などの利用について

問 15 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、保育園(所)や幼稚園の利用希望(一時的な利用は除く。)はありますか。利用を希望する時間も□内にご記入ください。

(それぞれ1つのみ、□内に数字をご記入ください。)

## (1) 土曜日

土曜日の利用希望については、「利用希望はない」が 64.3%で最も高く、次いで「月に1~2回は利用したい」が 22.9%、「ほぼ毎週利用したい」が 11.5%となっています。

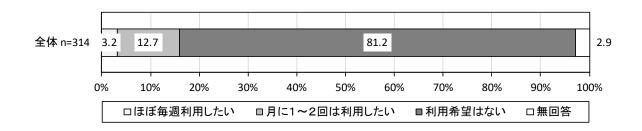


## 【利用したい時間帯】

開始時刻 平均	8 時 26 分
終了時刻 平均	15 時 54 分

## (2)日曜日・祝日

日曜日・祝日の利用希望については、「利用希望はない」が81.2%で最も高く、次いで「月に1~2回は利用したい」が12.7%、「ほぼ毎週利用したい」が3.2%となっています。



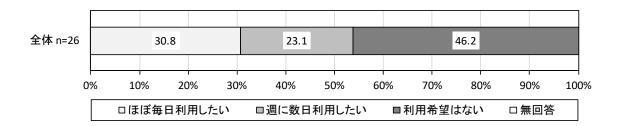
#### 【利用したい時間帯】

開始時刻 平均	8 時 30 分
終了時刻 平均	16 時 01 分

## 現在、宛名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

# 問 16 夏休み・冬休みなどの長期休業中に利用したいですか。利用を希望する時間も□内にご記入ください。(1つのみ、□内に数字をご記入ください。)

夏休み・冬休みなどの長期休暇中の利用希望については、「利用希望はない」が 46.2%で最も高く、次いで「ほぼ毎日利用したい」が 30.8%、「週に数日利用したい」が 23.1%となっています。



## 【利用したい時間帯】

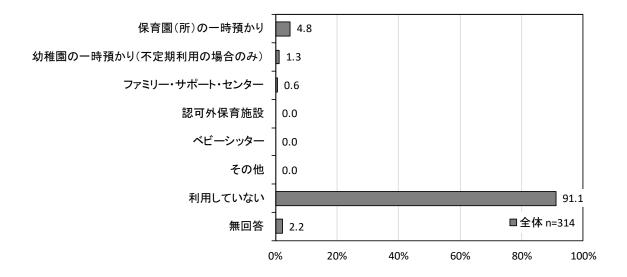
開始時刻 平均	8 時 34 分
終了時刻 平均	15 時 53 分

## 7. 宛名のお子さんの宿泊を伴う一時預かり等について

問 17 この1年間で、私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や親の病気、あるいは就労のため、宛名のお子さんについて不定期に利用しているものがありますか。ある場合は、年間の日数もご記入ください。 (いくつでも、□内に数字をご記入ください。)

この1年間で、私用やリフレッシュ目的などのため、不定期に利用しているものについては、「保育園(所)の一時預かり」が4.8%で最も高く、次いで「幼稚園の一時預かり(不定期利用の場合のみ)」が1.3%、「ファミリー・サポート・センター」が0.6%となっています。

なお、「利用していない」は91.1%となっています。



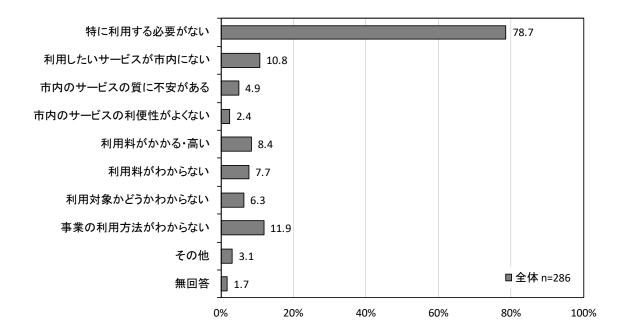
## 【1年当たりの利用日数(平均)】

保育園(所)の一時預かり	25.3 日
幼稚園の一時預かり(不定期利用の場合のみ)	11.5 日
ファミリー・サポート・センター	3.0 日
認可外保育施設	該当者なし
ベビーシッター	該当者なし
その他	該当者なし

## 問 17 で「利用していない」と回答した方にうかがいます。

## 問 17-1 利用していない理由は何ですか。(いくつでも)

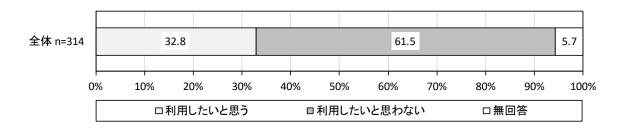
利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が 78.7%で最も高く、次いで「事業の利用方法がわからない」が 11.9%、「利用したいサービスが市内にない」が 10.8%となっています。



問 18 私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や親の病気、あるいは就労のため、宛名のお子さんについて、 一時預かりを利用したいと思いますか。利用したいと思う場合は、利用の希望日数もご記入ください。 (1つのみ、ア〜エはいくつでも、該当する□内に数字をご記入ください。)

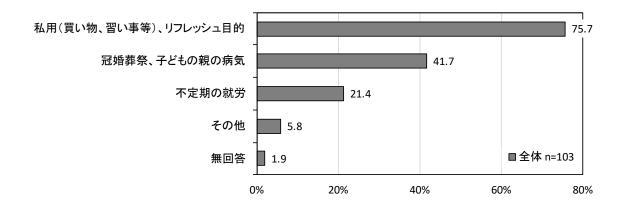
## 【利用希望】

私用やリフレッシュ目的などの一時預かりの利用希望については、「利用したいと思う」が32.8%、「利用したいと思わない」が61.5%となっています。



#### 【利用の目的】

利用の目的については、「私用(買い物、習い事等)、リフレッシュ目的」が75.7%で最も高く、次いで「冠婚葬祭、子どもの親の病気」が41.7%、「不定期の就労」が21.4%となっています。



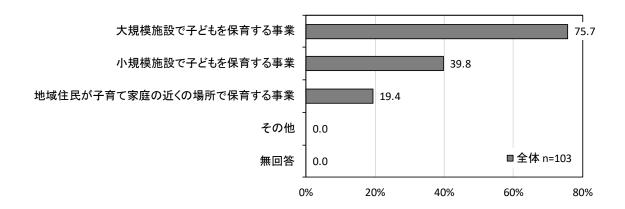
## 【1年当たりの利用希望日数(平均)】

利用したい 年計	15.7 日
私用(買い物、習い事等)、リフレッシュ目的	10.0 日
冠婚葬祭、子どもの親の病気	6.9 日
不定期の就労	15.9 日
その他	32.4 日

## 問 18 で「利用したいと思う」と回答した方にうかがいます。

## 問 18-1 不定期の一時預かりの望ましい形態はどれですか。(いくつでも)

不定期の一時預かりの望ましい形態については、「大規模施設で子どもを保育する事業」が 75.7% で最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」が 39.8%、「地域住民が子育て家庭の近くの場所で保育する事業」が 19.4%となっています。

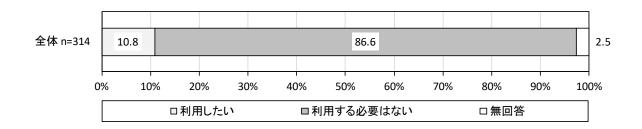


問 19 宛名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れ や育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いま すか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事 業)の利用希望の有無について選択し、それぞれ必要な泊数をご記入ください。なお、これらのサ ービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1つのみ、ア〜エはいくつでも、利用する宿泊数を□内ご記入ください。)

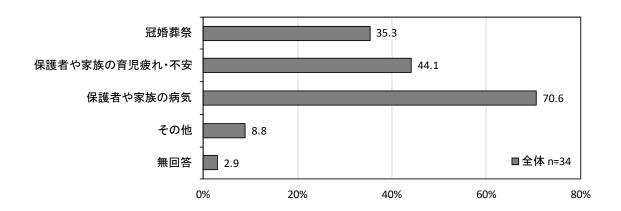
#### 【利用希望】

短期入所生活援助事業(ショートステイ)の利用希望については、「利用したい」が10.8%、「利用する必要はない」が86.6%となっています。



## 【利用の目的】

利用の目的については、「保護者や家族の病気」が 70.6%で最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 44.1%、「冠婚葬祭」が 35.3%となっています。



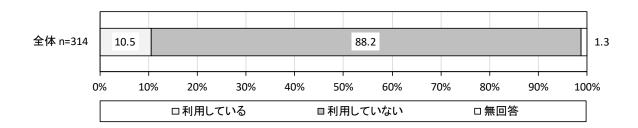
#### 【1年当たりの利用希望宿泊数(平均)】

利用したい 年計	12.1 泊
冠婚葬祭	7.3 泊
保護者や家族の育児疲れ・不安	5.8 泊
保護者や家族の病気	8.8 泊
その他	3.3 泊

### 8. 子育て支援サービス全般について

# 問 20 宛名のお子さんは、現在、子育て広場を利用していますか。また、おおよその利用回数(頻度) をご記入ください。(1つのみ、該当する□内に数字をご記入ください。)

子育て広場の利用状況については、「利用している」が 10.5%、「利用していない」が 88.2%と なっています。



#### 【1週当たりの日数】

平均	2.3 日
----	-------

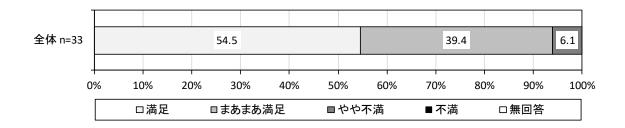
#### 【1か月当たりの日数】

平均	4.0 日
----	-------

#### 問20で「利用している」と回答した方にうかがいます。

#### 問 20-1 利用された満足度はいかがですか。(1つのみ)

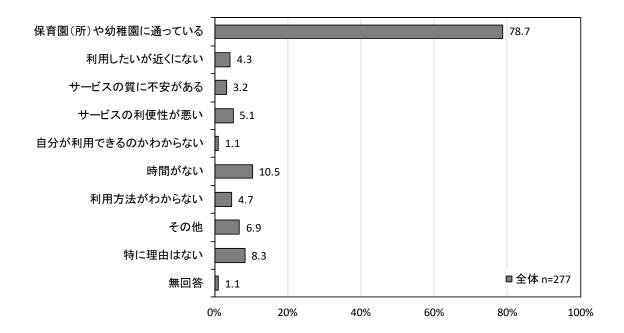
子育て広場の満足度については、「満足」が54.5%で最も高く、次いで「まあまあ満足」が39.4%、「やや不満」が6.1%となっています。



#### 問 20 で「利用していない」と回答した方にうかがいます。

#### 問 20-2 現在、利用していない理由は何ですか。(いくつでも)

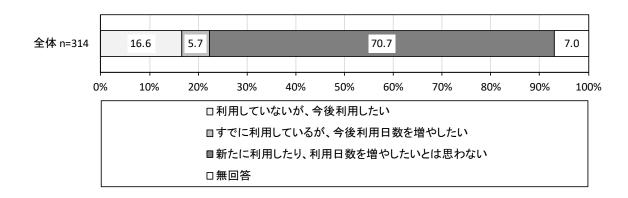
利用していない理由については、「保育園(所)や幼稚園に通っている」が78.7%で最も高く、次いで「時間がない」が10.5%、「サービスの利便性が悪い」が5.1%となっています。



# 問 21 子育て広場について、今は利用していないが、できれば利用したい。あるいは、利用日数を増や したいと思いますか。希望の回数もご記入ください。

(1つのみ、該当する□内に数字をご記入ください。)

子育て広場の今後の利用希望については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が70.7%で最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が16.6%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が5.7%となっています。



#### 【利用していないが、今後利用したい 1週当たりの日数】

平均	1.8 日
----	-------

#### 【利用していないが、今後利用したい 1か月当たりの日数】

平均	3.0 日
----	-------

#### 【すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1週当たりの日数】

平均	2.6 日
----	-------

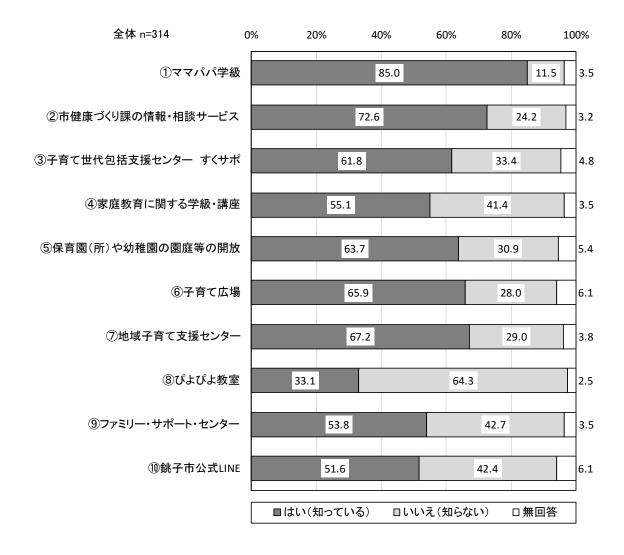
#### 【すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1か月当たりの日数】

TI 14	F 0 F
平均	5.6 日 1

# 問 22 次の市の事業やサービスごとに、A~Cのそれぞれに「はい」、「いいえ」のいずれかをお答えください。(A~Cのそれぞれ1つのみ)

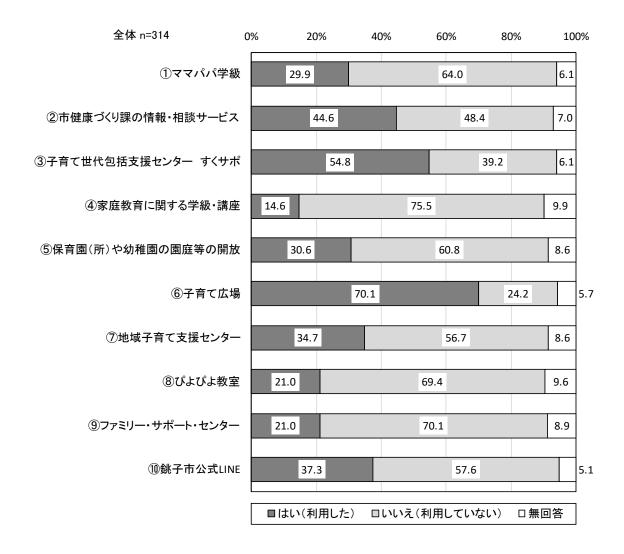
#### (1) A 認知度

市の事業やサービスの認知度について、「はい(知っている)」をみると、『①ママパパ学級』が85.0%で最も高く、次いで『②市健康づくり課の情報・相談サービス』が72.6%、『⑦地域子育て支援センター』が67.2%となっています。「はい(知っている)」の割合が最も低い事業は、『⑧ぴよぴよ教室』で33.1%となっています。



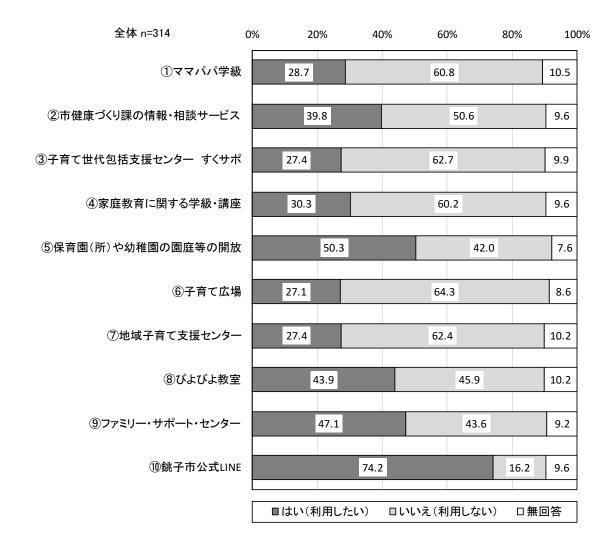
#### (2) B 利用状況

市の事業やサービスの利用状況について、「はい(利用した)」をみると、『⑥子育て広場』が70.1%で最も高く、次いで『③子育て世代包括支援センター すくサポ』が54.8%、『②市健康づくり課の情報・相談サービス』が44.6%となっています。「はい(利用した)」の割合が最も低い事業は、『④家庭教育に関する学級・講座』で14.6%となっています。



#### (3) C 利用意向

市の事業やサービスの利用意向について、「はい(利用したい)」をみると、『⑩銚子市公式 LINE』が74.2%で最も高く、次いで『⑤保育園(所)や幼稚園の園庭等の開放』が50.3%、『⑨ファミリー・サポート・センター』が47.1%となっています。「はい(利用したい)」の割合が最も低い事業は、『⑥子育て広場』で27.1%となっています。

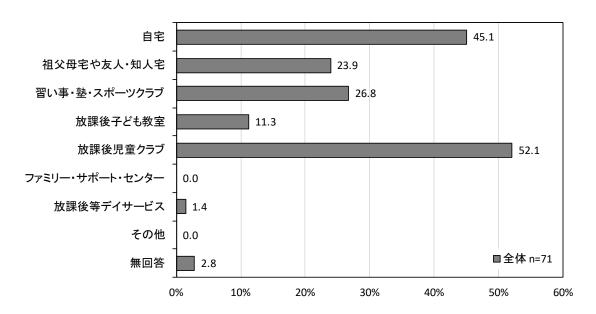


#### 9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

# 問 23 宛名のお子さんが小学校に入ったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で 過ごさせたいと思いますか。(いくつでも、□内に数字をご記入ください。)

#### (1) 低学年(1~3年生)の放課後の過ごさせ方の希望

低学年(1~3年生)の放課後の過ごさせ方の希望については、「放課後児童クラブ」が 52.1% で最も高く、次いで「自宅」が 45.1%、「習い事・塾・スポーツクラブ」が 26.8%となっています。



#### 【1週当たりの希望日数(平均)】

自宅	3.7 日
祖父母宅や友人・知人宅	3.4 日
習い事・塾・スポーツクラブ	1.6 日
放課後子ども教室	4.4 日
放課後児童クラブ	4.5 日
ファミリー・サポート・センター	該当者なし
放課後等デイサービス	1.0 日
その他	該当者なし

#### 【放課後子ども教室 利用希望時刻】

終了時刻 平均 17 時 16 分
-------------------

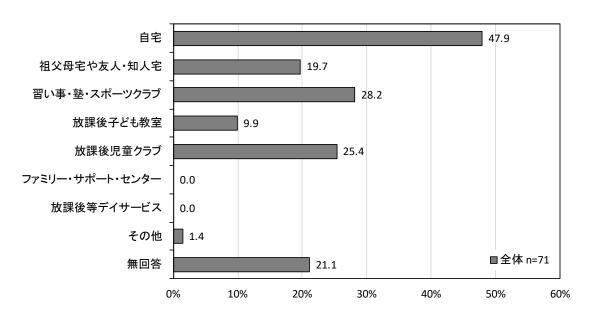
#### 【放課後児童クラブ 利用希望時刻】

#### 【放課後等デイサービス 利用希望時刻】

終了時刻 平均	17 時 10 分
---------	-----------

#### (2) 高学年(4~6年生)の放課後の過ごさせ方の希望

高学年(4~6年生)の放課後の過ごさせ方の希望については、「自宅」が47.9%で最も高く、次いで「習い事・塾・スポーツクラブ」が28.2%、「放課後児童クラブ」が25.4%となっています。



#### 【1週当たりの希望日数(平均)】

自宅	4.1 日
祖父母宅や友人・知人宅	2.8 日
習い事・塾・スポーツクラブ	2.0 日
放課後子ども教室	4.3 日
放課後児童クラブ	4.4 日
ファミリー・サポート・センター	該当者なし
放課後等デイサービス	該当者なし
その他	日数無回答

#### 【放課後子ども教室 利用希望時刻】

終了時刻 平均	17 時 26 分
---------	-----------

#### 【放課後児童クラブ 利用希望時刻】

終了時刻 平均	17 時 15 分
---------	-----------

#### 【放課後等デイサービス 利用希望時刻】

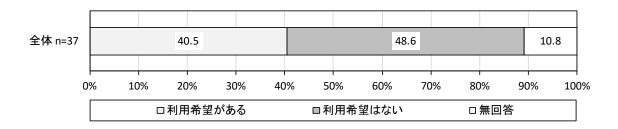
終了時刻 平均	該当者なし
一一	談ヨ1日はし

#### 問 23 で「放課後児童クラブ」と回答した方にうかがいます。

問 23 - 1 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日、夏休み・冬休みなどの長期休業中に、放課後児童クラブの利用希望がありますか。利用希望がある場合は、利用を希望する時間も□内にご記入ください。(それぞれ1つのみ、□内に数字をご記入ください。)

#### (1) 土曜日

土曜日の利用希望については、「利用希望がある」が 40.5%、「利用希望はない」が 48.6%となっています。



#### 【利用したい学年】

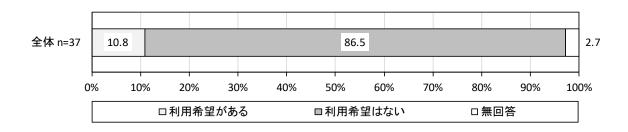
平均 4.7 年生まで
-------------

#### 【利用したい時間帯】

開始時刻 平均	8 時 19 分
終了時刻 平均	17 時 18 分

#### (2)日曜日・祝日

日曜日・祝日の利用希望については、「利用希望がある」が 10.8%、「利用希望はない」が 86.5% となっています。



#### 【利用したい学年】

平均	4.8 年生まで
----	----------

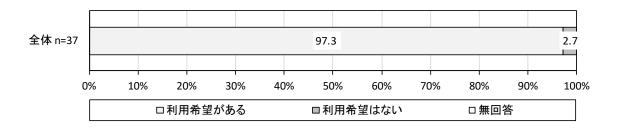
#### 【利用したい時間帯】

開始時刻 平均	8 時 22 分
終了時刻 平均	16 時 00 分

#### Ⅱ 調査結果 就学前児童の保護者

#### (3) 夏休み・冬休み

夏休み・冬休みなどの長期休暇中の利用希望については、「利用希望がある」が97.3%、「利用希望はない」が2.7%となっています。



#### 【利用したい学年】

平均	4.6 年生まで
----	----------

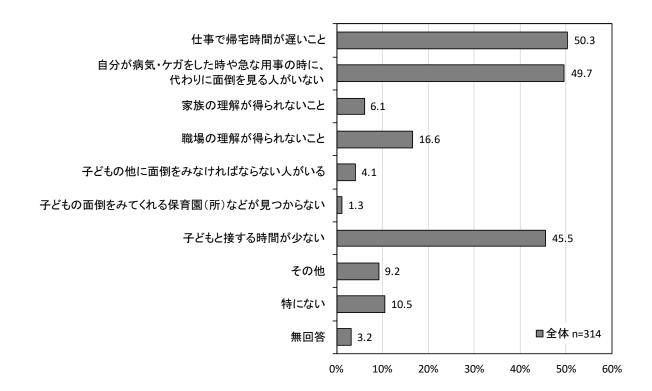
#### 【利用したい時間帯】

開始時刻 平均	8 時 15 分
終了時刻 平均	17 時 13 分

### 10. 仕事と子育て・少子化対策について

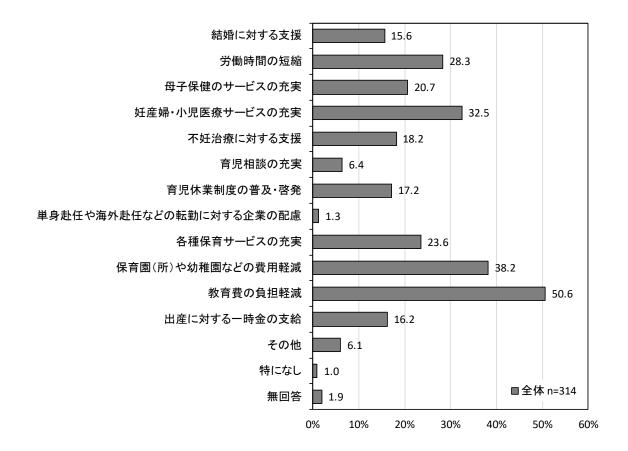
#### 問 24 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。(いくつでも)

仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることについては、「仕事で帰宅時間が遅いこと」が50.3%で最も高く、次いで「自分が病気・ケガをした時や急な用事の時に、代わりに面倒を見る人がいない」が49.7%、「子どもと接する時間が少ない」が45.5%となっています。



#### 問 25 少子化対策について、どのようなことが大切だと感じますか。(3つまで)

少子化対策で大切だと感じることについては、「教育費の負担軽減」が 50.6%で最も高く、次いで「保育園(所)や幼稚園などの費用軽減」が 38.2%、「妊産婦・小児医療サービスの充実」が 32.5% となっています。



### 11. 育児休業の取得状況などについて

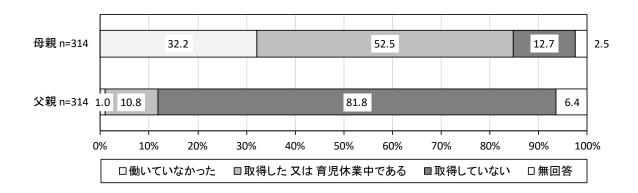
問 26 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、 取得していない方はその理由をお答えください。

(それぞれ1つのみ、「取得していない」方はその理由をお答えください。)

#### 【育児休業の取得状況】

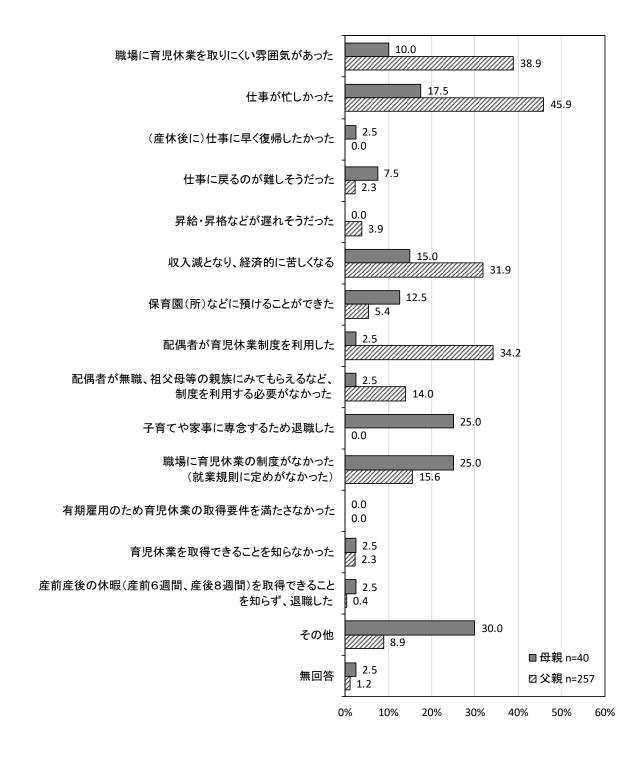
母親の育児休業の取得状況については、「取得した又は育児休業中である」が52.5%で最も高く、次いで「働いていなかった」が32.2%、「取得していない」が12.7%となっています。

父親の育児休業の取得状況については、「取得していない」が81.8%で最も高く、次いで「取得した又は育児休業中である」が10.8%、「働いていなかった」が1.0%となっています。



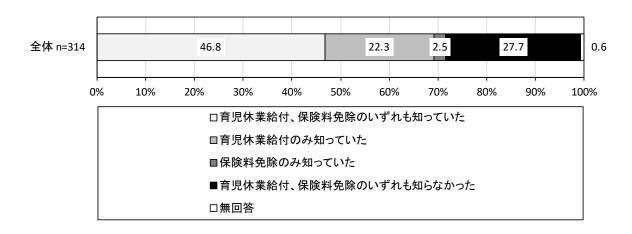
#### 【取得していない理由】

母親が育児休業を取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」がともに 25.0%で最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が 17.5%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 15.0%となっています。 父親が育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかった」が 45.9%で最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 38.9%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が 34.2%となっています。



# 問 26-1 子どもが原則 1 歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満 3 歳になるまで の育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。(1つのみ)

育児休業給付や保険料が免除となる仕組みの認知度については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が46.8%で最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が27.7%、「育児休業給付のみ知っていた」が22.3%となっています。

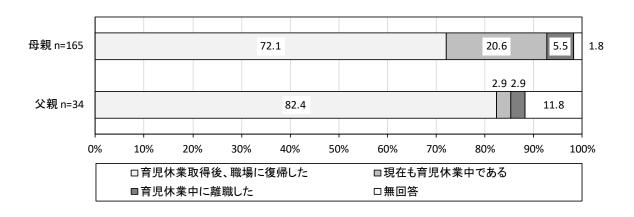


#### 問 26 で「取得した(育児休業中である)」と回答した方にうかがいます。

#### 問 26-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つのみ)

母親の育児休業取得後の職場復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 72.1%で最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 20.6%、「育児休業中に離職した」が 5.5%となっています。

父親の育児休業取得後の職場復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が82.4%で最も高く、次いで「現在も育児休業中である」、「育児休業中に離職した」がともに2.9%となっています。

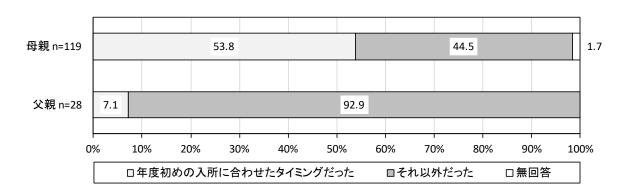


#### 問 26-2で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

# 問 26 - 3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園(所)入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ1つのみ)

母親の職場復帰したタイミングについては、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 53.8%、「それ以外だった」が 44.5%となっています。

父親の職場復帰したタイミングについては、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が7.1%、「それ以外だった」が92.9%となっています。



#### 問 26-2で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 26 – 4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(それぞれ□内に実際と希望の復帰時期をご記入ください。)

#### (1) 母親

#### 【実際の復帰時期】

平均	1歳2か月
----	-------

#### 【希望の復帰時期】

平均	1 歳 8 か月
•	

#### (2) 父親

#### 【実際の復帰時期】

平均	0 歳 5 か月
----	----------

#### 【希望の復帰時期】

平均	0歳11か月
----	--------

#### 問 26-2で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 26-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としては お子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(それぞれ□内に希望時期をご記入ください。)

#### (1)母親

#### 【希望の復帰時期】

平均	2歳3か月
----	-------

#### (2) 父親

#### 【希望の復帰時期】

平均	1 歳 4 か月
----	----------

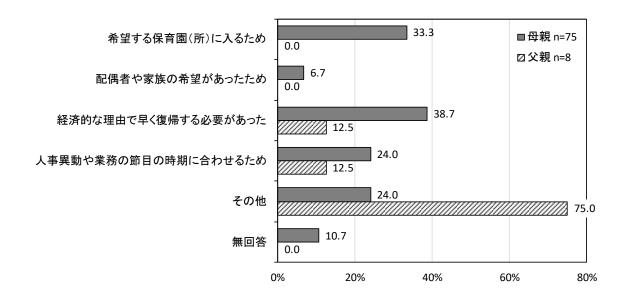
#### 問 26-4で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方にうかがいます。

#### 問 26-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。(それぞれいくつでも)

#### 【希望より早く復帰した方】

母親が希望より早く職場復帰した理由については、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が38.7%で最も高く、次いで「希望する保育園(所)に入るため」が33.3%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が24.0%となっています。

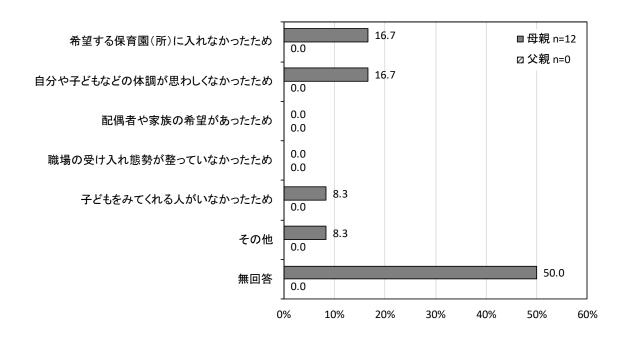
父親が希望より早く職場復帰した理由については、該当する回答者は8人で、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が1件、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が1件、「その他」が6件となっています。



#### Ⅱ 調査結果 就学前児童の保護者

#### 【希望より遅く復帰した方】

母親が希望より遅く職場復帰した理由については、「希望する保育園(所)に入れなかったため」、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」がともに 16.7%で最も高くなっています。 父親が希望より遅く職場復帰した理由については、該当する回答者はいませんでした。

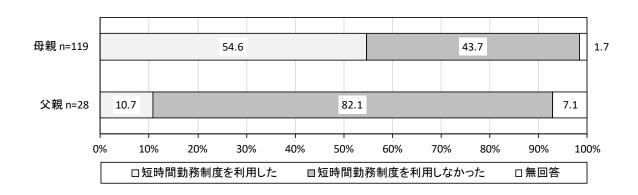


問 26-2で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

#### 問 26 – 7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つのみ)

母親の短時間勤務制度の利用状況については、「短時間勤務制度を利用した」が54.6%、「短時間 勤務制度を利用しなかった」が43.7%となっています。

父親の短時間勤務制度の利用状況については、「短時間勤務制度を利用した」が 10.7%、「短時間 勤務制度を利用しなかった」が 82.1%となっています。

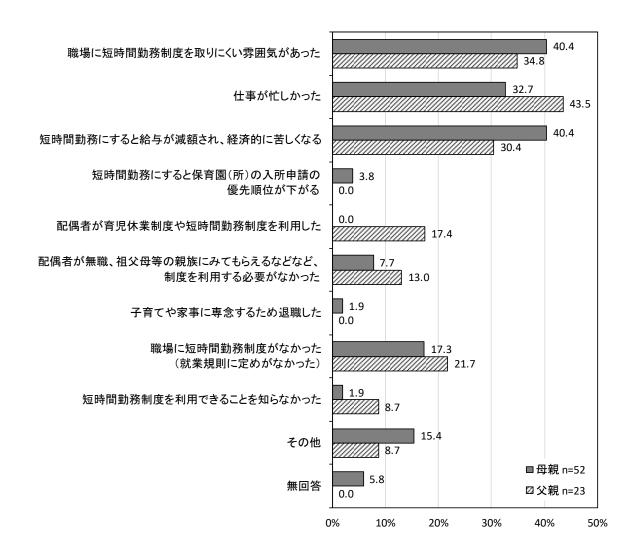


#### 問 26-7で「短時間勤務制度を利用しなかった」と回答した方にうかがいます。

#### 問 26-8 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(それぞれいくつでも)

母親が短時間勤務制度を利用しなかった理由については、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」がともに 40.4%で最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が 32.7%となっています。

父親が短時間勤務制度を利用しなかった理由については、「仕事が忙しかった」が 43.5%で最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 34.8%、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が 30.4%となっています。

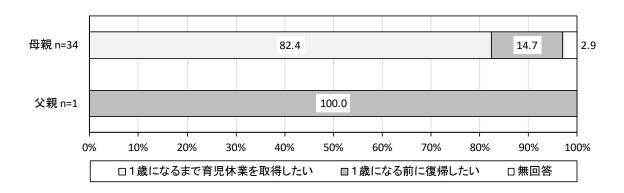


### 問 26 - 2で「現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

# 問 26 - 9 宛名のお子さんを、必ず預けられる保育園(所)又はサービスがあったとします。 1 歳になるまで育児休業を取得しますか。 1 歳になる前に復帰しますか。 (それぞれ 1 つのみ)

必ず預けられる保育園(所)又はサービスがあった場合、母親の育児休業の取得希望については、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が82.4%、「1歳になる前に復帰したい」が14.7%となっています。

必ず預けられる保育園(所)又はサービスがあった場合、父親の育児休業の取得希望については、 該当する回答者は1人で、「1歳になる前に復帰したい」となっています。

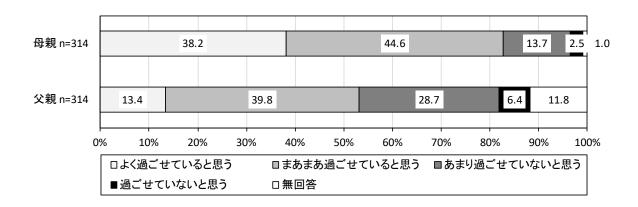


#### 12. お子さんとの生活について

#### 問 27 あなたは、お子さんと十分な時間を過ごせていると思いますか。(それぞれ1つのみ)

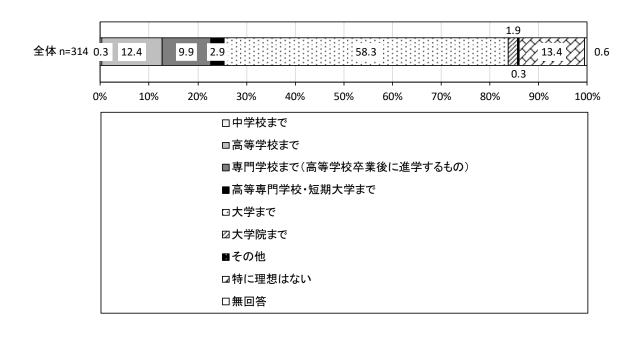
母親がお子さんと過ごす時間については、「まあまあ過ごせていると思う」が 44.6%で最も高く、 次いで「よく過ごせていると思う」が 38.2%、「あまり過ごせていないと思う」が 13.7%となっています。

父親がお子さんと過ごす時間については、「まあまあ過ごせていると思う」が39.8%で最も高く、次いで「あまり過ごせていないと思う」が28.7%、「よく過ごせていると思う」が13.4%となっています。



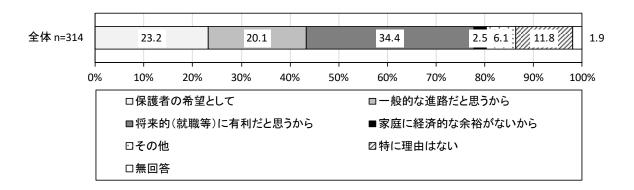
#### 問 28 あなたは、お子さんの進路に対して、理想とする進路はどの段階までですか。(1つのみ)

理想とするお子さんの進路については、「大学まで」が 58.3%で最も高く、次いで「特に理想はない」が 13.4%、「高等学校まで」が 12.4%となっています。



#### 問 29 理想とする進路として回答した理由は何ですか。(1つのみ)

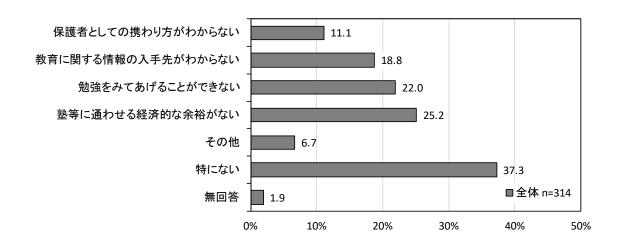
理想とする進路の理由については、「将来的(就職等)に有利だと思うから」が34.4%で最も高く、次いで「保護者の希望として」が23.2%、「一般的な進路だと思うから」が20.1%となっています。



#### 問30 お子さんの今後の教育に関して心配なことはありますか。(いくつでも)

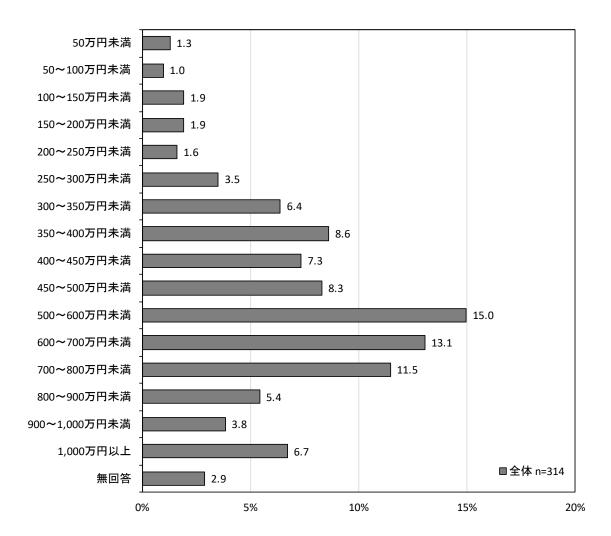
教育に関して心配なことについては、「塾等に通わせる経済的な余裕がない」が 25.2%で最も高く、次いで「勉強をみてあげることができない」が 22.0%、「教育に関する情報の入手先がわからない」が 18.8%となっています。

なお、「特にない」は37.3%となっています。



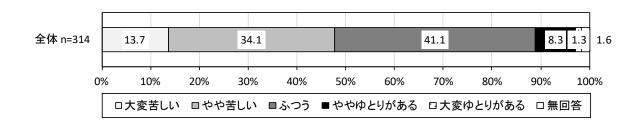
#### 問31 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(1つのみ)

世帯全体の年間収入については、「500~600 万円未満」が 15.0%で最も高く、次いで 「600~700 万円未満」が 13.1%、「700~800 万円未満」が 11.5%となっています。



#### 問32 あなたの世帯は、現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つのみ)

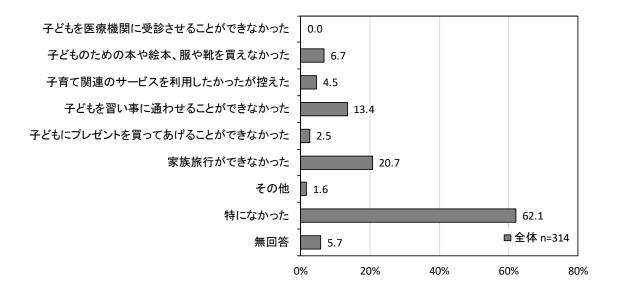
暮らしの経済状況については、「ふつう」が41.1%で最も高く、次いで「やや苦しい」が34.1%、「大変苦しい」が13.7%となっています。



# 問 33 あなたの世帯は、おおむね1年の間に、経済的な理由で、次のような経験をしたことがありますか。 (いくつでも)

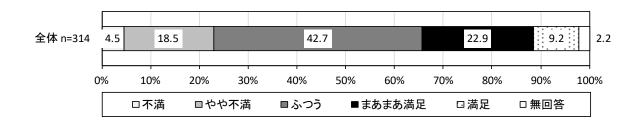
経済的な理由での経験については、「家族旅行ができなかった」が20.7%で最も高く、次いで「子どもを習い事に通わせることができなかった」が13.4%、「子どものための本や絵本、服や靴を買えなかった」が6.7%となっています。

なお、「特になかった」は62.1%となっています。



#### 問34 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。(1つのみ)

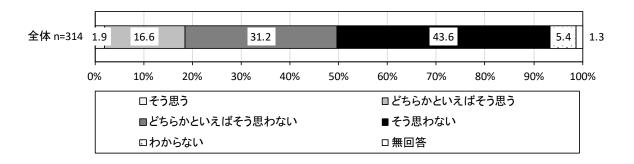
生活の満足度については、「ふつう」が 42.7%で最も高く、次いで「まあまあ満足」が 22.9%、「やや不満」が 18.5%となっています。



#### 13. 子育て全般について

#### 問 35 銚子市は、子育てをしやすいまちだと思いますか。(1つのみ)

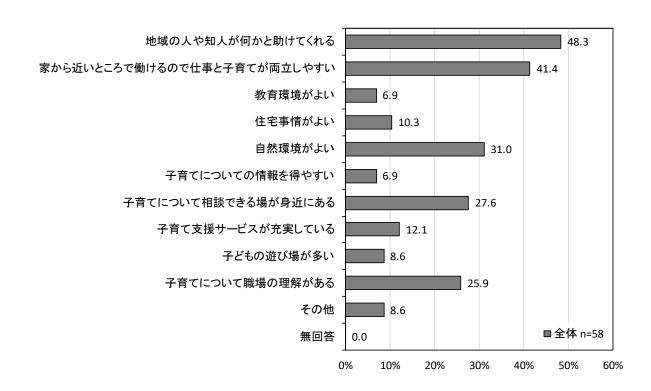
銚子市は、子育てしやすいまちだと思うかについては、「そう思わない」が 43.6%で最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が 31.2%、「どちらかといえばそう思う」が 16.6%となっています。



#### 問35で「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した方にうかがいます。

#### 問 35-1 その理由は何ですか。(いくつでも)

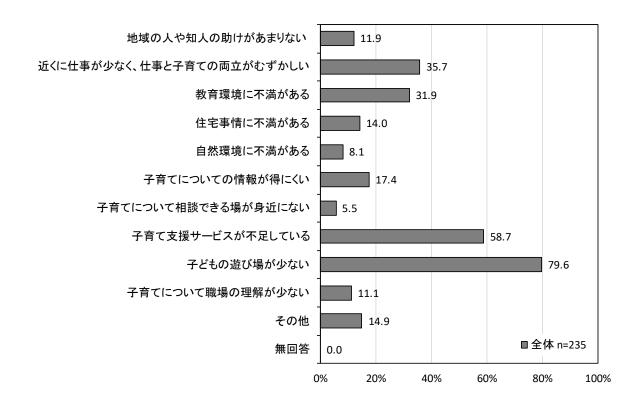
そう思う・どちらかといえばそう思う理由については、「地域の人や知人が何かと助けてくれる」が 48.3%で最も高く、次いで「家から近いところで働けるので仕事と子育てが両立しやすい」が 41.4%、「自然環境がよい」が 31.0%となっています。



#### 問35で「どちらかといえばそう思わない」、「そう思わない」と回答した方にうかがいます。

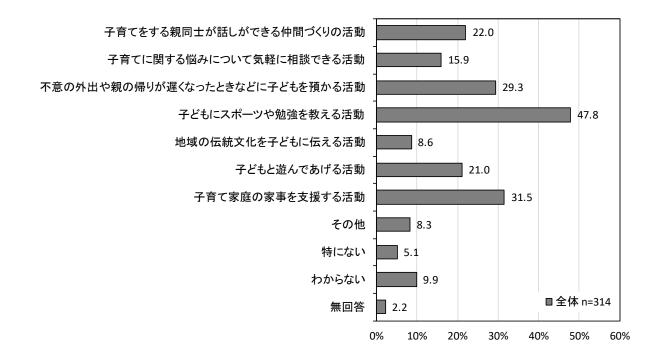
#### 問 35-2 その理由は何ですか。(いくつでも)

どちらかといえばそう思わない・そう思わない理由については、「子どもの遊び場が少ない」が79.6%で最も高く、次いで「子育て支援サービスが不足している」が58.7%、「近くに仕事が少なく、仕事と子育ての両立がむずかしい」が35.7%となっています。



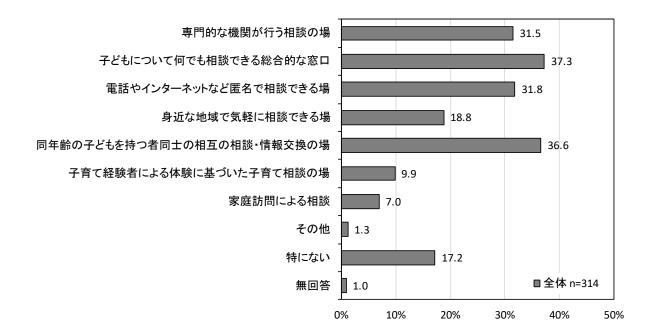
# 問 36 身近な地域で、子育てに関するどのような活動が充実したら、より子育てしやすいまちになると思いますか。(3つまで)

身近な地域で、子育てに関するどのような活動が充実したら、より子育てしやすいまちになると思うかについては、「子どもにスポーツや勉強を教える活動」が 47.8%で最も高く、次いで「子育て家庭の家事を支援する活動」が 31.5%、「不意の外出や親の帰りが遅くなったときなどに子どもを預かる活動」が 29.3%となっています。



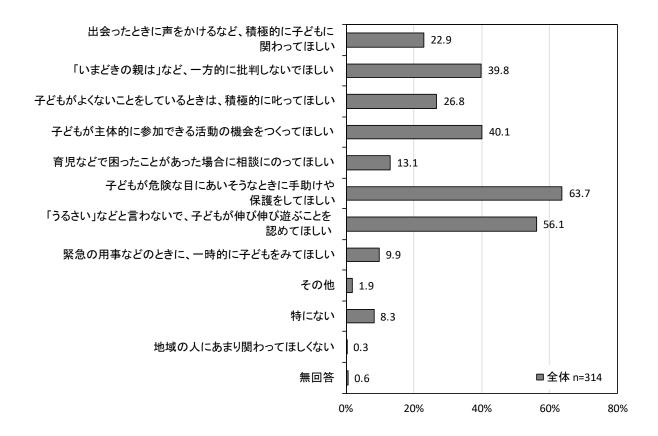
#### 問37 今後、子育てについての相談場所として、どのような場の充実を希望しますか。(3つまで)

今後、子育てについての相談場所として、どのような場の充実を希望するかについては、「子どもについて何でも相談できる総合的な窓口」が37.3%で最も高く、次いで「同年齢の子どもを持つ者同士の相互の相談・情報交換の場」が36.6%、「電話やインターネットなど匿名で相談できる場」が31.8%となっています。



#### 問38 宛名のお子さんを子育てする上で、地域の人に望みたいことはありますか。(いくつでも)

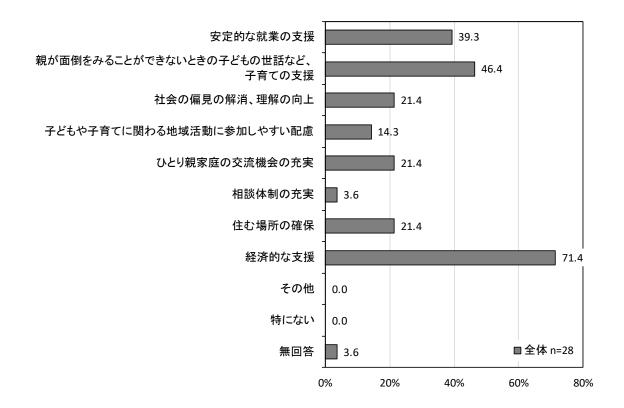
お子さんを子育てする上で、地域の人に望みたいことについては、「子どもが危険な目にあいそうなときに手助けや保護をしてほしい」が 63.7%で最も高く、次いで「「うるさい」などと言わないで、子どもが伸び伸び遊ぶことを認めてほしい」が 56.1%、「子どもが主体的に参加できる活動の機会をつくってほしい」が 40.1%となっています。



#### ひとり親家庭の方にうかがいます。

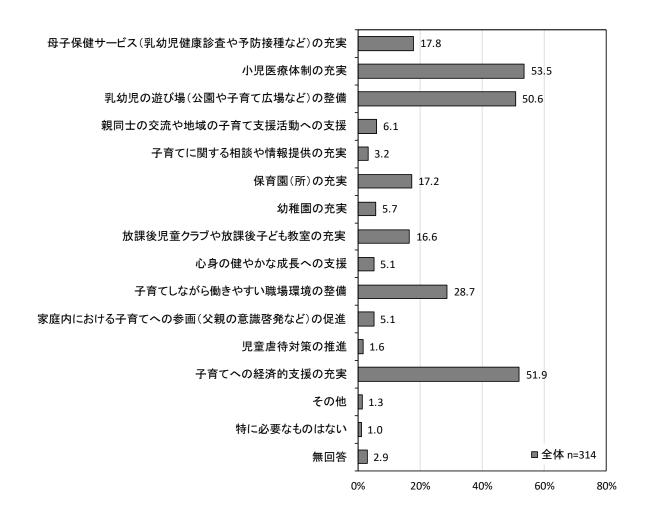
#### 問39 宛名のお子さんを育てるために必要な支援は、次のうちどれでしょうか。(3つまで)

お子さんを育てるために必要な支援については、「経済的な支援」が 71.4%で最も高く、次いで 「親が面倒をみることができないときの子どもの世話など、子育ての支援」が 46.4%、「安定的な 就業の支援」が 39.3%となっています。



# 問 40 子育てをしやすいまちづくりのために、今後どのようなことが最も重要だと思いますか。 (3つまで)

子育てをしやすいまちづくりのために、重要なことについては、「小児医療体制の充実」が53.5%で最も高く、次いで「子育てへの経済的支援の充実」が51.9%、「乳幼児の遊び場(公園や子育て広場など)の整備」が50.6%となっています。



#### 問 41 子育て全般に関して、自由に意見をご記入ください。

意見の要約	件数
1. 遊び場・公園の整備	19

- 雨の日に、子ども連れで遊べる所を増やしてほしい。
- 雨の日や冬などに子どもがのびのびと遊べる、大型遊具のある広い遊び場や、子どもが安全に体を動か して遊べる体育館など、広い室内遊具施設があったら良いと思います。
- 公園が汚い。管理ができていない。
- 公園の遊具を撤去したままで、新しい遊具がないので公園に連れて行く事がないです。

#### 2. 経済的支援の充実

- 3歳児未満に対する給食費相当額の減免制度はありがたく思います。これが一時的ではなく恒久的な制度になると助かります。
- あむつ券などがあると、とても助かる。任意で打つ予防接種などの補助券など。
- 子どもが3人いるが、子ども達の進路に対して経済的不安があるため、支援の充実を願っています。
- 子どもが小さい時の経済的支援は重要であると思う。赤ちゃんの時は、ミルクやおむつ等の支給があればありがたい。

#### 3. 医療の充実 15

- 市内に産婦人科が少なく、今は出産できる場所までない。これでは、もっと少子化が進むと思う。今、 妊娠していて、近くても旭市まで行かなければならないので、すごく不便です。
- 子育てをしやすいまちづくりを目指すならば、夜間の救急病院はなきゃだめだと思います。子どもは夜、 具合が悪くなることが多いです。隣の市まで車で30分かけて、病気の子どもを連れて行くには大変です。 待ち時間も2~3時間かかり負担は大きいです。乳幼児は、しゃべることができないので、苦しそうな様 子を見ているだけで、お母さんたちは心細いと思います。医療の問題は重要だと思います。
- 小児科がない。コロナから発熱外来が出来て、熱があってもすぐにかかれない。もう発熱外来の時間制限はなくてもいいのではないか。本当に小児科をどうにかしてほしい。

#### 4. まちづくりの提言 13

- 市として子育てを応援している姿勢は全く感じられず、危険な公園の遊具が放置されていたり、子どもが遊ぶ環境が整備されていなかったり、子育て支援が甘かったりと改善の余地が多くあると思います。今いる子供たちが心配なく育つよう、また、市外にいる子育て世代が『銚子で子育てをしたい』と思って積極的に引っ越して来てもらえるような環境づくりをどんどんしていくことで、市の活気に繋がるのではないでしょうか。早急な改善を期待しております。
- 銚子市の少子化は緊迫していると思う。ここ数年で大きな改革をしないと、将来を担う子どもたちに大きな負担になる。若い世代、子育て世代の自立、起業を応援するような制度を望みます。

#### 5. 子育てしやすい環境づくり全般

10

19

● 私が育ってきた銚子の町より、子育てをしづらい気がしています。歩行者優先ではない車が多く、高齢者の方はウインカーを出さない、信号無視等、お散歩もただでさえ道が狭いので怖いです。スーパーの駐車場や買い物をしている店内もマナーの悪い高齢者が多く気になってしまいます。大人ですので自分も含め子どもの見本になる様にしていけたらと思います。波崎の女性こどもセンターによく行きますが、そういう子どもに寄り添った施設も、検討していただきたいと感じました。

● 車の免許を持っていない(持つ事ができない)人への支援が少しでもあれば、少し遠い公園やお出かけ もでき、少しでもリフレッシュになるのかなと感じます。ベビーカーでの電車移動が大変で、もう少し配 慮して頂けたら良いなと思います。

#### 6. 就労・職場の理解 6

- 夫婦、両親ともに共働きなので、子どもの具合が悪い場合、どうしても母親が休まなければならないので職場の理解が必要です。
- 未だに、母親は育児、父親は仕事を優先という雰囲気や、職場の休みのとりにくさがあるように感じる。 育児のために時短勤務を希望しても、なかなか職場の事情から認められることが難しい。
- 同じ職場内でも育児時間を取れていた職員がいます。業務量が不公平で、上司の配慮が欠けていたと感じます。管理職の方の意識を、まず変えていただくことが、仕事をしながら子育てがしやすい環境づくりの第一歩になると思います。

#### 7. 保育料が高い 5

- 3歳未満児の保育料の無償化を強く願っています。給食費の無料はとても有難いです。
- 保育料が高いです。パートだと約半分の収入が保育料になってしまいます。

#### 8. 子育て広場の充実

- 子育て広場の土日のどちらかの開放と児童館の設立を希望します。土日、父親が仕事で不在の時に、1人で2人の子どもを見なければなりません。特に雨の日は家の中では狭いため、神栖市の児童館や市外の室内遊具がある商業施設で遊ばせて過ごしています。子育て広場が土日開放されていると助かるなと感じることが多々あります。
- 子育て広場を土日も開放してほしい。また、広場内でのイベントなども増やしてほしい。神栖市はパトカーがきたり、先生方が作りものを用意してくれたりと飽きない。

#### 9. 保健・子育て相談(子育てコンシェルジュ)の充実

5

- 妊婦に対して、事前訪問(産前)や面談を2人目以降もきちんとやってほしいです。子育てに関する悩みについて、働いている人は、相談する時間もないため、相談できるきっかけがほしい。
- 3歳の子どもを育てていて、赤ちゃんの時に何度か子育て相談をしましたが、対応が強気でとても嫌な 思いをしたことがあります。子育て中の母親に寄り添えていないのではないかと感じました。

### 10. 児童館の設置希望 4

- 神栖市のような児童館をつくってほしい。
- 年中無休で長時間利用できる子育て支援センターや児童館があればぜひ利用したい。

#### 11. 情報提供の充実 4

- LINE や Instagram などを使って、情報を発信するともっと良いのにと思う。
- 父親の子育て参加は二極化していると思う。夫婦共々が普段から上手く協力しあう工夫や方法を学ぶ機会があれば、お互いに労働しやすくなると思うので、そういった仕組みや情報発信がほしいです。

#### 12. スクールバス、学校の統合等

4

- 海上小は歩き通学が禁止されているのに、バスが利用出来ない事が不便です。
- 子どもの数が少なく、学区の小学校へ通わせることに不安がある。統合希望。
- 近くの小学校が閉校になり、歩いて行ける距離ではないため、親の送迎が必要になってしまう。スクールバスなどを検討していただきたいです。

#### 13. 病児保育、保育時間、一時預かりの充実

- 病児・病後児保育があると助かる人は、多いと思います。
- 保育園等での年度末や夏休みの休園や時短保育をやめてほしい。仕事をしているから預けている。夕食を出してくれる保育園、預かり施設がほしい。

#### 14. 放課後児童クラブの充実

2

3

- 学童の使用料が高い。兄弟が多いと負担が大きいので、2人目は半額などにしていただけるともっと仕事が出来る。
- 学童を利用しています。説明会で市の方は6年生まで預かれると説明をしていましたが、入所後は3年生でほとんど辞めてもらうとあり違いを感じました。

15. その他 5

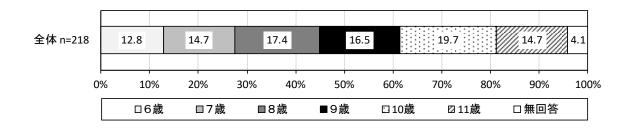
- 高校生になった時、給食がなくなることが心配です。仕事をしているので、毎日お弁当を作ることが難 しい。
- 今回のアンケート結果が要望として市政に反映されることを願っています。
- 親が働かなければ経済的に困窮し、働けば時間のゆとりがなくなります。子育てに関するサービスも必要ですが、私は子どもと関わるための時間がほしいです。

# Ⅲ 調査結果 小学生の保護者

# 1. 宛名のお子さんとご家族の状況について

#### 問1 封筒の宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(□内に数字をご記入ください。)

お子さんの年齢については、「10歳」が19.7%で最も高く、次いで「8歳」が17.4%、「9歳」が16.5%となっています。

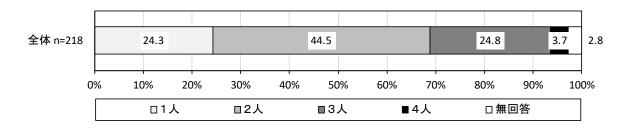


# 問2 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人ですか。2人以上の場合、末のお子さんの生年月をご記入ください。(□内に数字をご記入ください。)

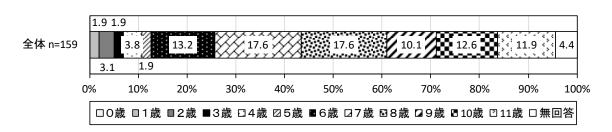
お子さんの人数については、「2人」が44.5%で最も高く、次いで「3人」が24.8%、「1人」が24.3%となっています。

末のお子さんの年齢については、「7歳」、「8歳」 がともに 17.6%で最も高く、次いで「6歳」 が 13.2%、「10歳」 が 12.6%となっています。

#### 【お子さんの人数】

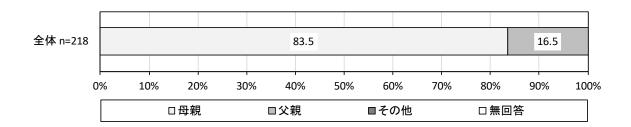


#### 【末のお子さんの年齢】



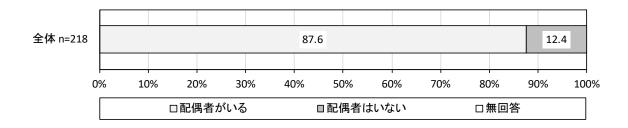
#### 問3 このアンケートへの記入者(以降、「あなた」といいます。)は、どなたですか。(1つのみ)

アンケートへの記入者については、「母親」が83.5%で最も高く、次いで「父親」が16.5%となっています。



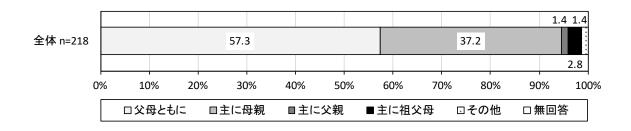
#### 問4 あなたには配偶者(夫又は妻)がいますか。(1つのみ)

配偶者の有無については、「配偶者がいる」が87.6%、「配偶者はいない」が12.4%となっています。



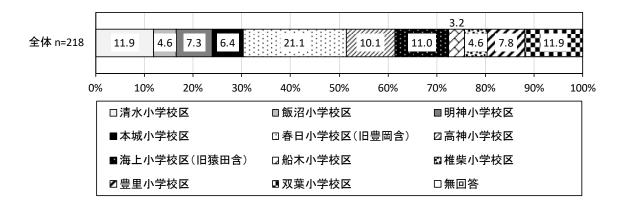
# 問5 宛名のお子さんの子育てを主にしている方はどなたですか。 続柄は、 宛名のお子さんからみた関係 でお答えください。 (1つのみ)

お子さんの子育てを主にしている方については、「父母ともに」が57.3%で最も高く、次いで「主に母親」が37.2%、「主に祖父母」が2.8%となっています。



# 問6 お住まいの小学校区は、どちらですか。(1つのみ)

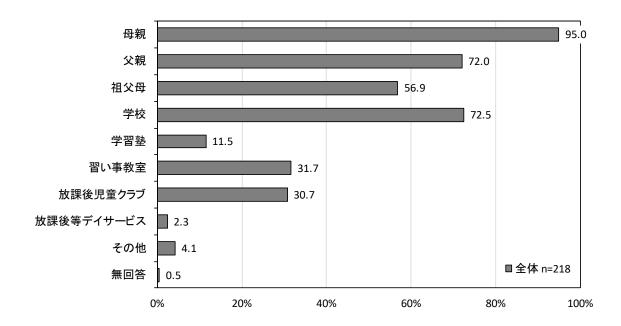
お住まいの小学校区については、「春日小学校区(旧豊岡含)」が21.1%で最も高く、次いで「清水小学校区」、「双葉小学校区」がともに11.9%、「海上小学校区(旧猿田含)」が11.0%となっています。



# 2. 宛名のお子さんの育ちをめぐる環境について

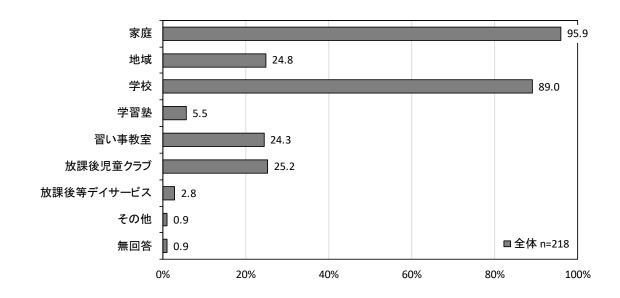
#### 問7 宛名のお子さんの子育てに、日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。(いくつでも)

お子さんの子育てに、日常的に関わっている方(施設)については、「母親」が 95.0%で最も高く、次いで「学校」が 72.5%、「父親」が 72.0%となっています。



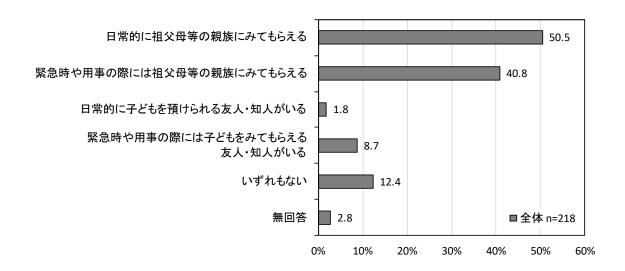
#### 問8 宛名のお子さんの子育てに、特に影響すると思われる環境は何ですか。(いくつでも)

お子さんの子育てに、特に影響すると思われる環境については、「家庭」が 95.9%で最も高く、次いで「学校」が 89.0%、「放課後児童クラブ」が 25.2%となっています。



### 問9 日頃、お子さんをみてもらえる人はいますか。(いくつでも)

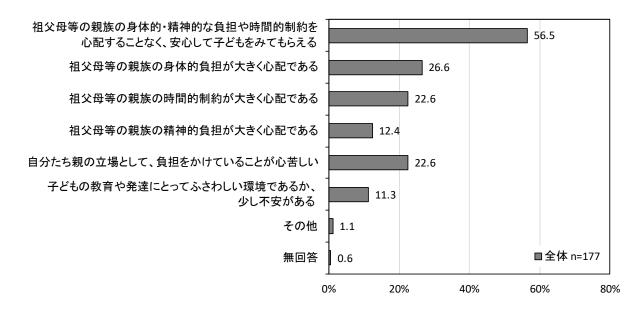
日頃、お子さんをみてもらえる人については、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が50.5%で最も高く、次いで「緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が40.8%、「緊急時や用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が8.7%となっています。なお、「いずれもない」は12.4%となっています。



# 問9で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」、「緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」 と回答した方にうかがいます。

#### **問9-1 祖父母等の親族にみてもらえる状況についてお答えください。(いくつでも)**

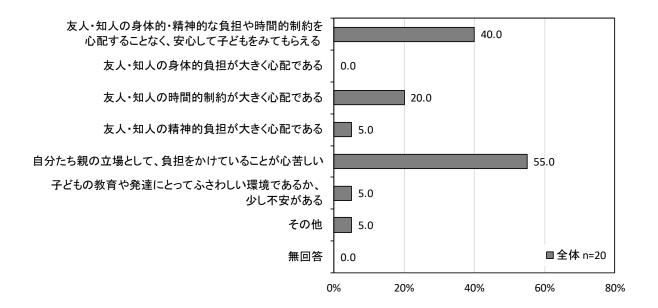
祖父母等の親族にみてもらえる状況については、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が56.5%で最も高く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が26.6%、「祖父母等の親族の時間的制約が大きく心配である」、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」がともに22.6%となっています。



# 問9で「日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる」、「緊急時や用事の際には子どもをみてもらえる 友人・知人がいる」と回答した方にうかがいます。

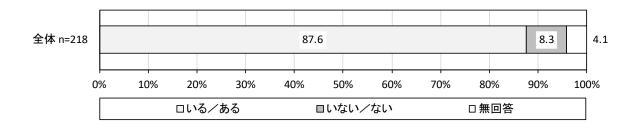
#### 問9-2 友人や知人にみてもらえる状況についてお答えください。(いくつでも)

友人や知人にみてもらえる状況については、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が55.0%で最も高く、次いで「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が40.0%、「友人・知人の時間的制約が大きく心配である」が20.0%となっています。



# 問 10 あなたは、子育てについて気軽に相談できる人がいますか。あるいは相談できる場所がありますか。 (1つのみ)

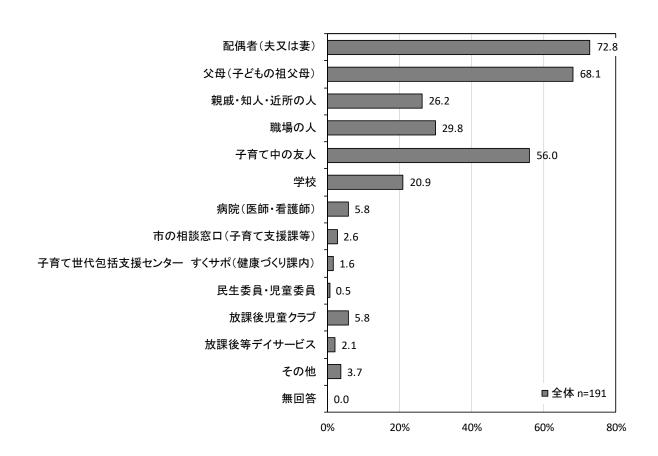
子育てについて気軽に相談できる人(場所)の有無については、「いる/ある」が87.6%、「いない/ない」が8.3%となっています。



#### 問 10 で「いる/ある」と回答した方にうかがいます。

### 問 10-1 相談先は、次のどなた(どこ)ですか。(いくつでも)

相談先については、「配偶者(夫又は妻)」が72.8%で最も高く、次いで「父母(子どもの祖父母)」が68.1%、「子育て中の友人」が56.0%となっています。

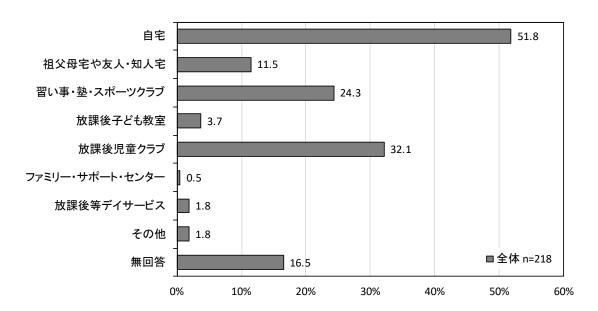


## 3. 放課後の過ごし方について

# 問 11 宛名のお子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか。(いくつでも、□内に数字をご記入ください。)

#### (1) 低学年(1~3年生) の放課後の過ごし方

低学年(1~3年生)の放課後の過ごし方については、「自宅」が51.8%で最も高く、次いで「放課後児童クラブ」が32.1%、「習い事・塾・スポーツクラブ」が24.3%となっています。



#### 【1週当たりの日数(平均)】

12日にプロの「1771	
自宅	4.1 日
祖父母宅や友人・知人宅	3.3 日
習い事・塾・スポーツクラブ	2.3 日
放課後子ども教室	4.2 日
放課後児童クラブ	4.5 日
ファミリー・サポート・センター	日数無回答
放課後等デイサービス	4.5 日
その他	1.0 日

#### 【放課後子ども教室 利用希望時刻】

終了時刻 平均	15 時 55 分

#### 【放課後児童クラブ 利用希望時刻】

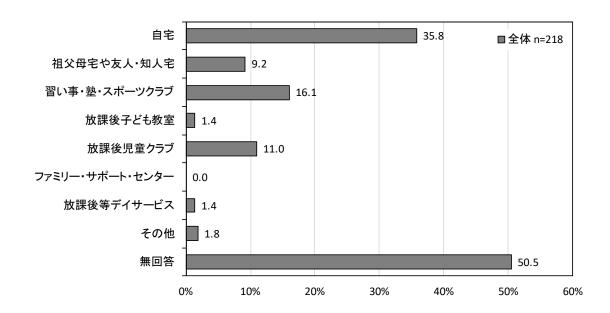
終了時刻 平均 17 時 04 分
-------------------

#### 【放課後等デイサービス 利用希望時刻】

終了時刻 平均	17 時 00 分
---------	-----------

#### (2) 高学年(4~6年生) の放課後の過ごし方

高学年(4~6年生)の放課後の過ごし方については、「自宅」が35.8%で最も高く、次いで「習い事・塾・スポーツクラブ」が16.1%、「放課後児童クラブ」が11.0%となっています。



### 【1週当たりの日数(平均)】

自宅	4.4 日
祖父母宅や友人・知人宅	3.0 日
習い事・塾・スポーツクラブ	2.4 日
放課後子ども教室	3.3 日
放課後児童クラブ	4.3 日
ファミリー・サポート・センター	該当者なし
放課後等デイサービス	3.7 日
その他	1.5 日

## 【放課後子ども教室 利用希望時刻】

終了時刻 平均	16 時 45 分
---------	-----------

## 【放課後児童クラブ 利用希望時刻】

終了時刻 平均	17 時 24 分
---------	-----------

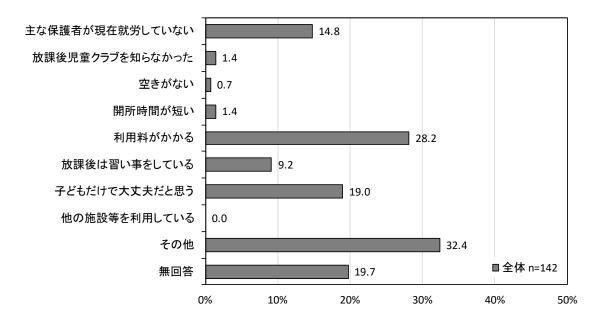
### 【放課後等デイサービス 利用希望時刻】

終了時刻 平均	17 時 25 分
---------	-----------

### 問 11 で「放課後児童クラブ」を利用していない方にうかがいます。

### **問 11-1 利用していない理由は何ですか。(いくつでも)**

放課後児童クラブを利用していない理由については、「利用料がかかる」が 28.2%で最も高く、次いで「子どもだけで大丈夫だと思う」が 19.0%、「主な保護者が現在就労していない」が 14.8% となっています。

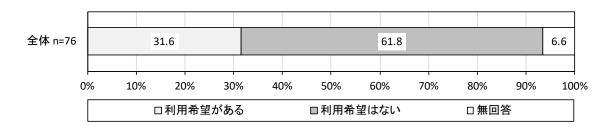


#### 問 11 で「放課後児童クラブ」を利用している方にうかがいます。

問 11 – 2 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日、夏休み・冬休みなどの長期休業中に、放課後児童クラブの利用希望がありますか。利用希望がある場合は、利用を希望する時間も□内にご記入ください。(それぞれ1つのみ、□内に数字をご記入ください。)

#### (1) 土曜日

土曜日の利用希望については、「利用希望がある」が31.6%、「利用希望はない」が61.8%となっています。



#### 【利用したい学年】

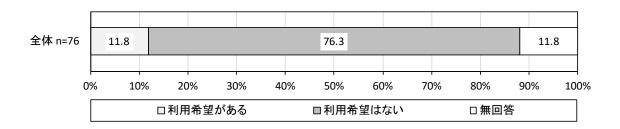
平均	5.3 年生まで
----	----------

#### 【利用したい時間帯】

開始時刻 平均	8 時 16 分
終了時刻 平均	17 時 22 分

#### (2)日曜日・祝日

日曜日・祝日の利用希望については、「利用希望がある」が11.8%、「利用希望はない」が76.3%となっています。



## 【利用したい学年】

平均	5.4 年生まで
----	----------

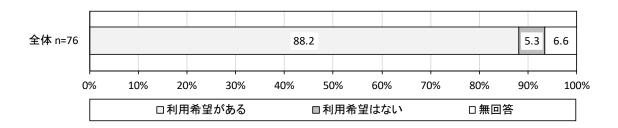
#### 【利用したい時間帯】

開始時刻 平均	8 時 05 分
終了時刻 平均	17 時 51 分

### Ⅲ 調査結果 小学生の保護者

### (3) 夏休み・冬休み

夏休み・冬休みなどの長期休暇中の利用希望については、「利用希望がある」が88.2%、「利用希望はない」が5.3%となっています。



## 【利用したい学年】

平均	5.2 年生まで
----	----------

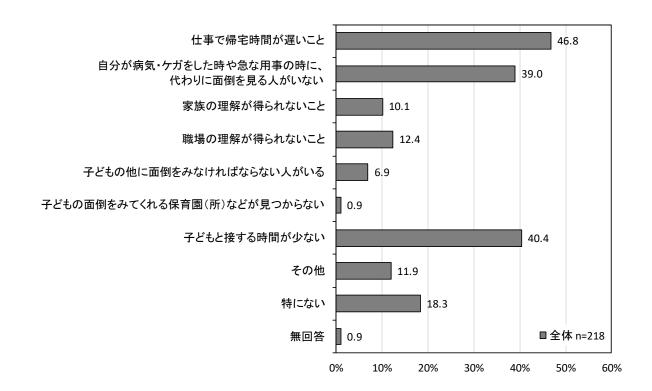
### 【利用したい時間帯】

開始時刻 平均	8 時 07 分
終了時刻 平均	17 時 21 分

# 4. 仕事と子育て・少子化対策について

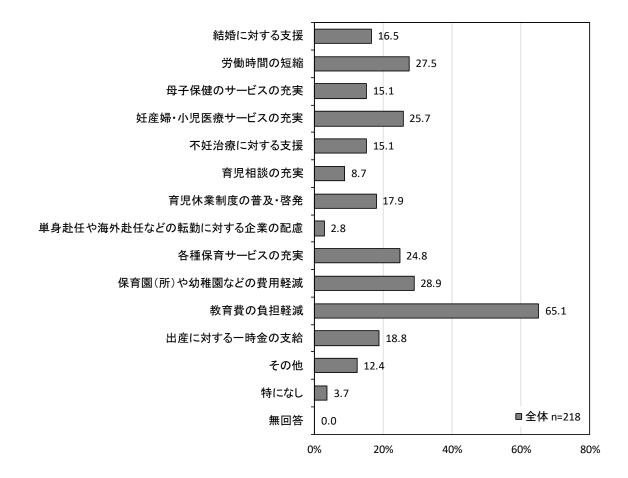
#### 問 12 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。(いくつでも)

仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることについては、「仕事で帰宅時間が遅いこと」が46.8%で最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ない」が40.4%、「自分が病気・ケガをした時や急な用事の時に、代わりに面倒を見る人がいない」が39.0%となっています。



## 問 13 少子化対策について、どのようなことが大切だと感じますか。(3つまで)

少子化対策で大切だと感じることについては、「教育費の負担軽減」が 65.1%で最も高く、次いで「保育園(所)や幼稚園などの費用軽減」が 28.9%、「労働時間の短縮」が 27.5%となっています。

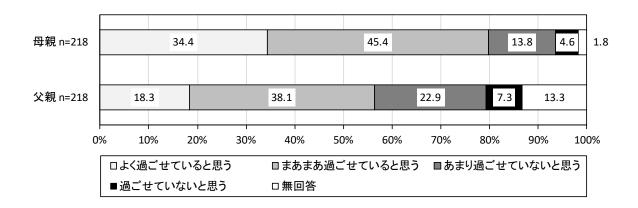


# 5. お子さんとの生活について

#### 問 14 あなたは、お子さんと十分な時間を過ごせていると思いますか。(それぞれ1つのみ)

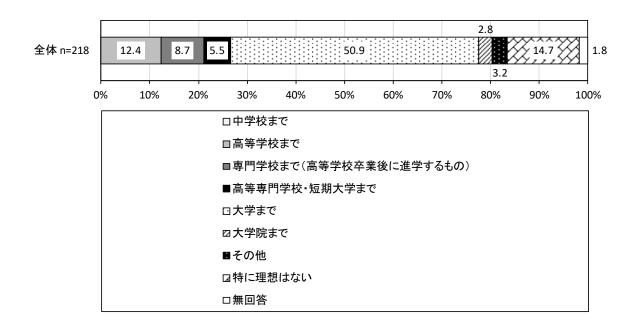
母親がお子さんと過ごす時間については、「まあまあ過ごせていると思う」が 45.4%で最も高く、 次いで「よく過ごせていると思う」が 34.4%、「あまり過ごせていないと思う」が 13.8%となって います。

父親がお子さんと過ごす時間については、「まあまあ過ごせていると思う」が38.1%で最も高く、次いで「あまり過ごせていないと思う」が22.9%、「よく過ごせていると思う」が18.3%となっています。



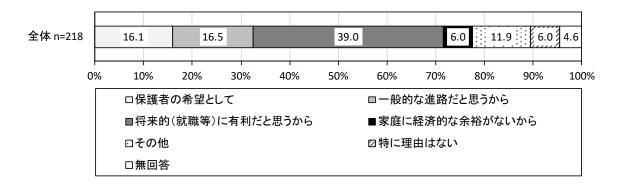
#### 問 15 あなたは、お子さんの進路に対して、理想とする進路はどの段階までですか。(1つのみ)

理想とするお子さんの進路については、「大学まで」が 50.9%で最も高く、次いで「特に理想はない」が 14.7%、「高等学校まで」が 12.4%となっています。



#### 問 16 理想とする進路として回答した理由は何ですか。(1つのみ)

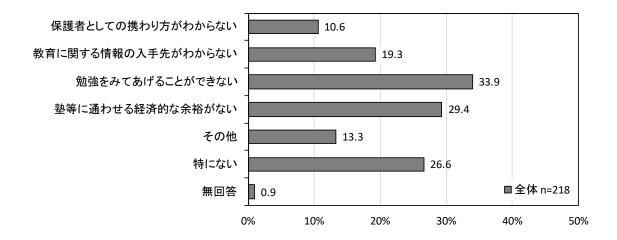
理想とする進路の理由については、「将来的(就職等)に有利だと思うから」が 39.0%で最も高く、次いで「一般的な進路だと思うから」が 16.5%、「保護者の希望として」が 16.1%となっています。



#### 問 17 お子さんの今後の教育に関して心配なことはありますか。(いくつでも)

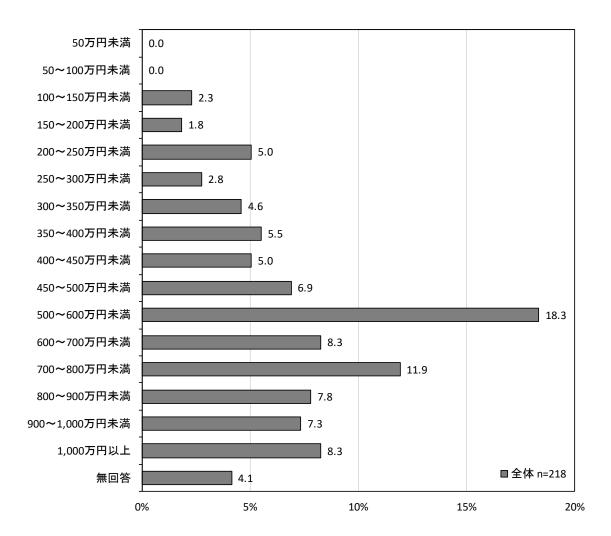
教育に関して心配なことについては、「勉強をみてあげることができない」が33.9%で最も高く、次いで「塾等に通わせる経済的な余裕がない」が29.4%、「教育に関する情報の入手先がわからない」が19.3%となっています。

なお、「特にない」は26.6%となっています。



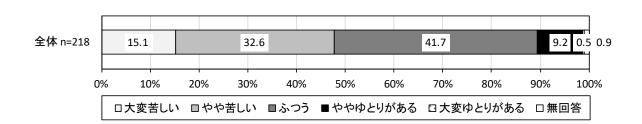
#### 問 18 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(1つのみ)

世帯全体の年間収入については、「500~600 万円未満」が 18.3%で最も高く、次いで「700~800 万円未満」が 11.9%、「600~700 万円未満」、「1,000 万円以上」がともに 8.3%となっています。



### 問 19 あなたの世帯は、現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つのみ)

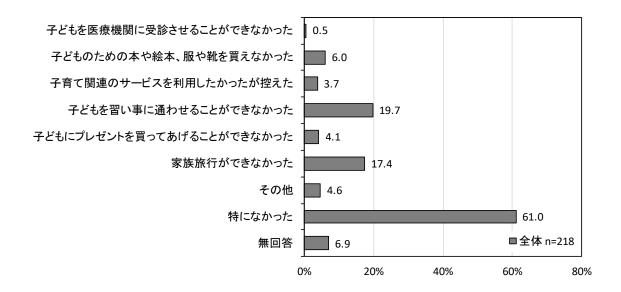
暮らしの経済状況については、「ふつう」が41.7%で最も高く、次いで「やや苦しい」が32.6%、「大変苦しい」が15.1%となっています。



# 問 20 あなたの世帯は、おおむね1年の間に、経済的な理由で、次のような経験をしたことがありますか。 (いくつでも)

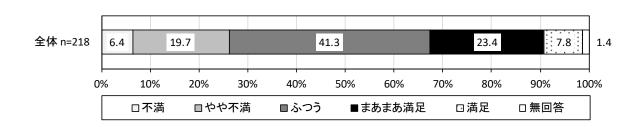
経済的な理由での経験については、「子どもを習い事に通わせることができなかった」が 19.7% で最も高く、次いで「家族旅行ができなかった」が 17.4%、「子どものための本や絵本、服や靴を買えなかった」が 6.0%となっています。

なお、「特になかった」は61.0%となっています。



#### 問 21 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。(1つのみ)

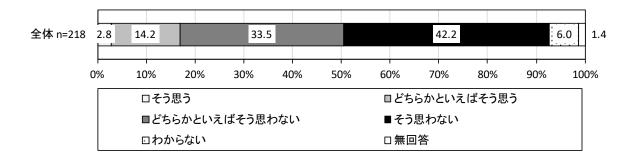
生活の満足度については、「ふつう」が 41.3%で最も高く、次いで「まあまあ満足」が 23.4%、「やや不満」が 19.7%となっています。



## 6. 子育て全般について

#### 問 22 銚子市は、子育てをしやすいまちだと思いますか。(1つのみ)

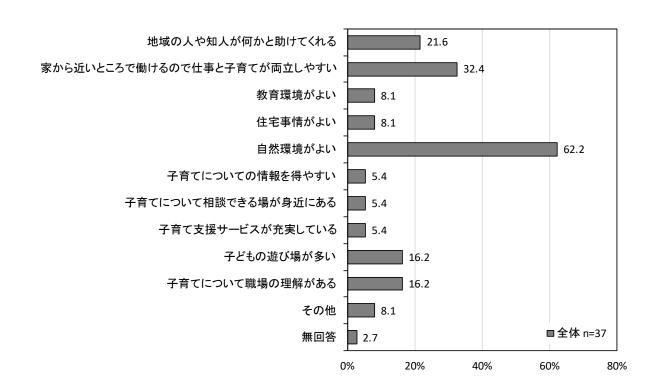
銚子市は、子育てしやすいまちだと思うかについては、「そう思わない」が 42.2%で最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が 33.5%、「どちらかといえばそう思う」が 14.2%となっています。



#### 問22で「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した方にうかがいます。

#### 問 22-1 その理由は何ですか。(いくつでも)

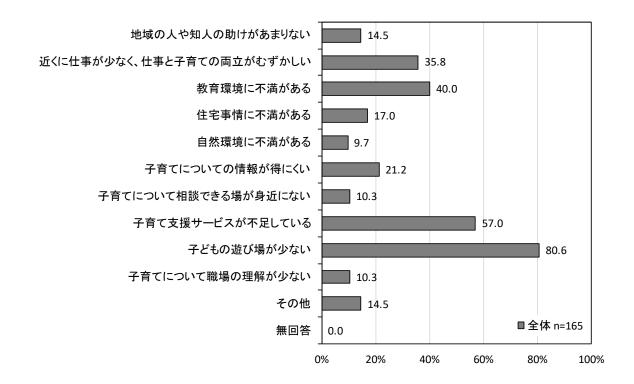
そう思う・どちらかといえばそう思う理由については、「自然環境がよい」が 62.2%で最も高く、次いで「家から近いところで働けるので仕事と子育てが両立しやすい」が 32.4%、「地域の人や知人が何かと助けてくれる」が 21.6%となっています。



# 問 22 で「どちらかといえばそう思わない」、「そう思わない」と回答した方にうかがいます。

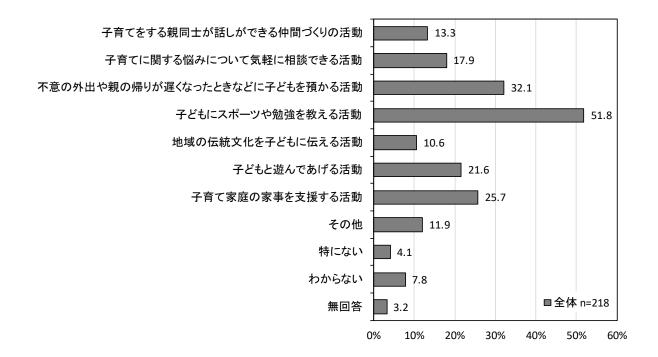
#### 問 22-2 その理由は何ですか。(いくつでも)

どちらかといえばそう思わない・そう思わない理由については、「子どもの遊び場が少ない」が80.6%で最も高く、次いで「子育て支援サービスが不足している」が57.0%、「教育環境に不満がある」が40.0%となっています。



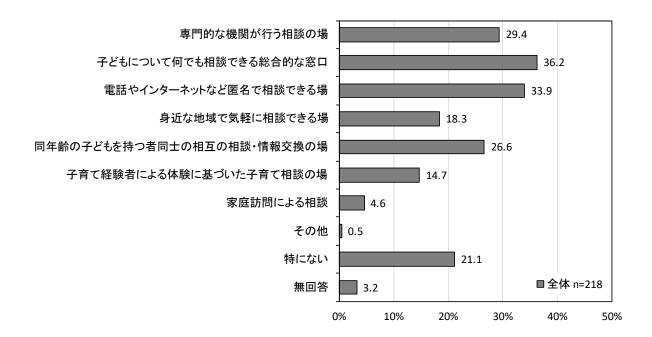
# 問 23 身近な地域で、子育てに関するどのような活動が充実したら、より子育てしやすいまちになると思いますか。(3つまで)

身近な地域で、子育てに関するどのような活動が充実したら、より子育てしやすいまちになると思うかについては、「子どもにスポーツや勉強を教える活動」が 51.8%で最も高く、次いで「不意の外出や親の帰りが遅くなったときなどに子どもを預かる活動」が 32.1%、「子育て家庭の家事を支援する活動」が 25.7%となっています。



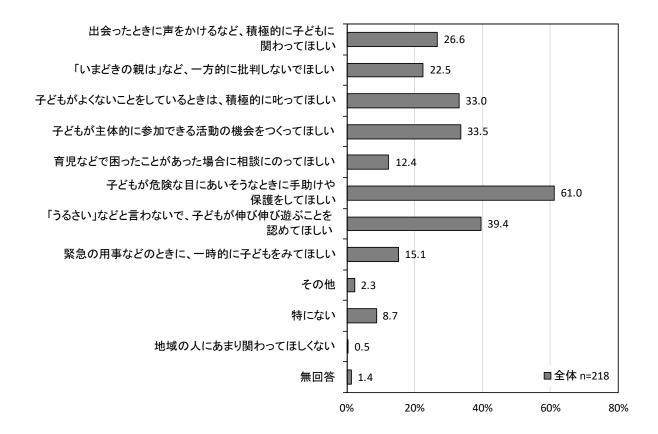
# 問 24 今後、子育てについての相談場所として、どのような場の充実を希望しますか。(3つまで)

今後、子育てについての相談場所として、どのような場の充実を希望するかについては、「子どもについて何でも相談できる総合的な窓口」が36.2%で最も高く、次いで「電話やインターネットなど匿名で相談できる場」が33.9%、「専門的な機関が行う相談の場」が29.4%となっています。



### 問 25 宛名のお子さんを子育てする上で、地域の人に望みたいことはありますか。(いくつでも)

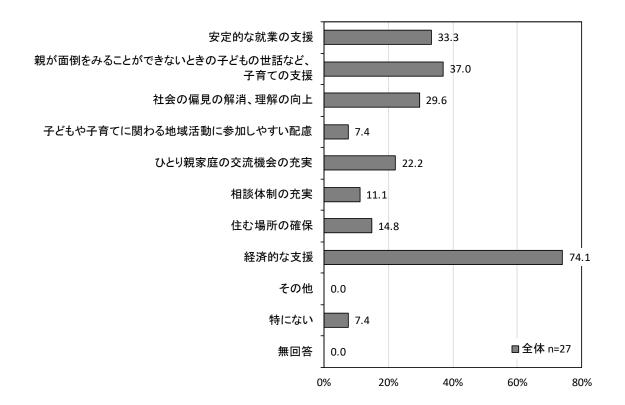
お子さんを子育てする上で、地域の人に望みたいことについては、「子どもが危険な目にあいそうなときに手助けや保護をしてほしい」が 61.0%で最も高く、次いで「「うるさい」などと言わないで、子どもが伸び伸び遊ぶことを認めてほしい」が 39.4%、「子どもが主体的に参加できる活動の機会をつくってほしい」が 33.5%となっています。



### ひとり親家庭の方にうかがいます。

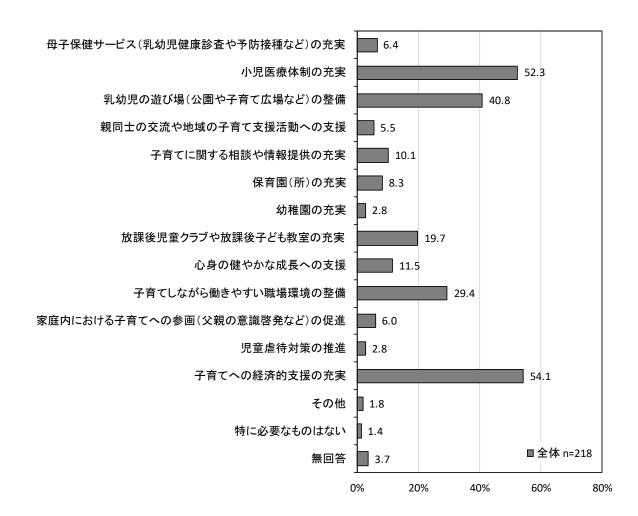
#### 問 26 宛名のお子さんを育てるために必要な支援は、次のうちどれでしょうか。(3つまで)

お子さんを育てるために必要な支援については、「経済的な支援」が 74.1%で最も高く、次いで 「親が面倒をみることができないときの子どもの世話など、子育ての支援」が 37.0%、「安定的な 就業の支援」が 33.3%となっています。



# 問 27 子育てをしやすいまちづくりのために、今後どのようなことが最も重要だと思いますか。 (3つまで)

子育てをしやすいまちづくりのために、重要なことについては、「子育てへの経済的支援の充実」が54.1%で最も高く、次いで「小児医療体制の充実」が52.3%、「乳幼児の遊び場(公園や子育て広場など)の整備」が40.8%となっています。



#### 問 28 子育て全般に関して、自由に意見をご記入ください。

意見の要約	件数
1.経済的支援の充実	19

- ひとり親家庭のため、中学・高校へ進学した時に制服代が高額なので心配です。例えば、卒業生の制服を寄付してもらい金銭的に厳しい家庭にゆずる取り組みとかがあったら助かる家庭はいると思います。
- 経済的な支援が充実すれば、子どもを産みたいと思う人も増えると思う。
- 子育てへの経済的支援を年収に関係なくやってほしい。
- 小学生の子どもが2人います。2人分の教材費にかかる金額が高いのでとても大変です。教材費などにかかるお金も補助して下さると助かります。

#### 2. 遊び場・公園・児童館の整備

13

- 公園のトイレをきれいにしてほしい。
- 近場に公園や広場がないので、車で公園まで行かないといけないが、駐車場が無くてあまり連れていってあげることができない。歩いていけるところに公園があるとうれしいです。
- 小学生が自由に利用できる児童館があると良いです。子どもが安全に遊べる場所(公園、室内問わず) をつくってほしいです。

### 3. まちづくりの要望

- 一番の問題は、意識だと思う。結婚したくない人、子どもがほしくない人が多いのではないか。結婚前の大人の支援や婚活支援の方が必要な気がする。年配の方々も、保護者や若い人に対する声かけ、見る目が厳しく、ちょっと何かあれば陰で噂される印象があり、正直なところ怖い。そのため、地域の人にあまり関わってほしいと思えない。今いる人に子どもを産んでほしいのか、子育て世帯に流入してほしいのかにより、施策は変わってくるのではないか。
- 隣接している市町の対策を視野に入れ、足並みをそろえるくらいの対策はしてほしい。

#### 4. 学校再編、学校教育体制

8

5

- 地域によって生徒数の差が大きいので、教育や友達との関わり、放課後児童クラブの支援内容が平等に受けられていないと思います。地域の意見、在校生の話を聞きつつ、統合なども検討していただきたい。
- 小学校ではクラブ活動の廃止など子ども達が楽しくスポーツをする機会を奪っている。
- 中学校も統合に向けて進んでいるが、子ども達が安心してのびのびと成長していけるような学校づくりを願っております。

#### 5. 医療の充実 7

- 休日に子どもが熱を出した時、救急外来では小児科が無いので診られないと断られました。子育でする にあたって住みにくい環境だと思います。
- 小児医療について、銚子市内での救急の受け入れをお願いしたい。毎回、旭市まで行かないとならなくて時間がかかる。もう少し近い場所にあったらと思う。また、夜間等にオンライン診療があったら安心して子育てができると思う。

# 6. イベント参加の機会

● 子ども同士で遊べる場所やイベントが増えると良いです。

● 共働きの世帯が増え、土曜日も仕事をしている母親も多いと思います。しかし、イベントや子どもと参加出来る催し物は土曜日開催のものが多く、参加したくてもなかなか参加する事ができません。平日の夜18時からや日曜日の10時からなど、時間、曜日を少し変更するだけで参加者は増えると思います。

4

#### 7. 子育て支援全般の充実

- 基本的に結婚・出産し、子育てをすると決めるのは自らの意志なので、経済面や環境面などしっかり考えた上で選択すべき事であると思います。子育てに対する実用性がある支援やケアがあると、様々な環境の方々が安心して子育てに臨めると思います。金銭面の補助などは、子ども達へ正しく活用しない保護者も少なからずいると思うので、現行の給食費未払いに充てたりする制度はとても良いと思います。どうしても保護者主体になりがちですが、様々なサービスや補助が正しく子ども達へ還元されていけば嬉しいです。便利なサービスや補助があっても、自らが調べてアンテナをはっていない場合、認知されていないケースもあるので積極的に発信して頂きたいと思います。
- 子ども達がいちばん手のかかるときに、仕事と育児、介護、家事とすべての負担が一度にきました。今回の調査対象になっている子が生まれて数か月が経った頃、短時間保育を頼めるという複数の施設に行きましたが断られ、八方塞がりの状況だったことがあります。自分で起業したこともあり、おんぶしたまま何とか仕事ができましたが、本当に大変でした。都内から引っ越してきたばかりだったこと、そして仕事をしていたこともあり、地域の育児コミュニティにも参加できずにいました。母の介護や看護も加わり、時間のやりくりが本当に大変な時期がありました。行政にも相談にいきましたが、解決できる道が見つからず、なんとか家族内で対処方法を相談して乗り切りました。現在は働くママが多数を占めている中、子育てを行政・地域・仲間と共にできる場所づくりが必要ではないかと思っています。

#### 8. 放課後児童クラブの充実

4

● 長期休みの学童保育が利用できると助かります。子どもはもう高学年なので、放課後は留守番もできるのですが、長期休みの際、朝から夕方まで1人で過ごさせることができないため、学童保育に登録しています。周りの保護者の方と話していても、同じ理由で預けている方も多いです。

### 9. 発達に不安のある児童へのサポート体制

4

- 発達障害の子どもがいて、特別支援学校に通っています。知的障害があり、じっとしていられないので 出先でも、公園に行っても、普通の子どもと違った行動をしていると好奇の目で見られたり、文句を言っ てくる親もいて、人の多い公園では遊べません。もっと障害者の事を知ってもらえて普通の子とも関わり あえる場があると良いと思います。
- 学校は、今でもよくやってくださっていると思います。しかし、今後もグレー、発達障害児は増えてくることが予想されるので、人手を増やして、サポート体制をもっと充実させたほうが良いと思います。

#### 10. 安心・安全な環境整備

4

- とにかく銚子市は危険なところが多いと思います。川や海が近いので、子どもが立ち入らないように整備してほしいし、U字溝が開いていたり、歩道が無かったり、街灯が少ないなど、道路の設備や環境を整えて住みやすい市にしてほしいです。通学路が抜け道に利用されていて、危なくて登下校が心配でなりません。子育てしやすいサービスの充実も必要ですが、まずは子どもが安心して住めるまちづくりが大事だと思います。子ども達が外で安心して遊べる環境こそが、健全な子どもたちの未来につながると思います。
- 私の居住地域では、子どもを歩かせるのには危険と思われる場所が多々ありました。特に気になったのは、崩壊寸前の廃墟が至る所にあるということです。急な突風により、ケガ人が出てもおかしくない様な場所が多くあり、安心できないという印象です。また、道幅が狭いのに対面通行が可能であったり、平然と路上駐車が行われていたりと、道路交通の面でも子育てにおける不安を感じました。

#### 11. 子育てしやすい環境づくり

● 子どもが小さい時は、小児科の病院がほしい、雨の日でも遊べる児童館がほしいと思っていました。あと、隣の旭市はオムツ券があります。そういうのがあると、どうせ住むなら旭市にしようかなと思って引っ越してしまう人もいると思います。近隣の市町村の状況も把握して、銚子市に住みたいと思ってもらえるような取り組みをしていった方が良いと思います。

3

● 引っ越したばかりで誰も知り合いがいない時に、夫は仕事でしばらく家に帰れず、子どもと共に胃腸炎になり、ポカリも買いに行けず途方に暮れたことがありました。その時、どこからか支援を受けられたら良いと感じました(買物代行など)。銚子市が財政的に難しい状況であることは知っていますが、今のような感じだと今後ますます子どもは減るだろうと感じます。本当に子どもを育てにくい環境だなと感じる点がたくさんあります。市全体として改革が必要だと思います。

12. その他 4

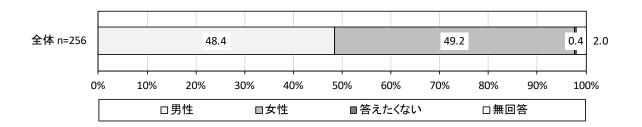
● 夫婦とも日本語が読み書きできないので、子ども達の日本語の勉強を手伝うことができない。

# IV 調査結果 中学2年生

## 1. あなた自身のことについて

### 問1 あなたの性別をお答えください。(1つのみ)

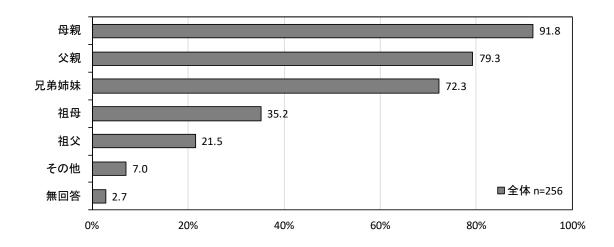
性別については、「男性」が48.4%、「女性」が49.2%となっています。



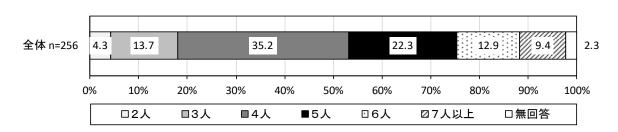
# 問2 あなたと同居されている方をお答えください。また、あなたを含めた同居している家族全員の人数を記入してください。(いくつでも、□内に数字を記入してください。)

同居している家族については、「母親」が91.8%で最も高く、次いで「父親」が79.3%、「兄弟姉妹」が72.3%となっています。

同居している家族の人数については、「4人」が35.2%で最も高く、次いで「5人」が22.3%、「3人」が13.7%となっています。



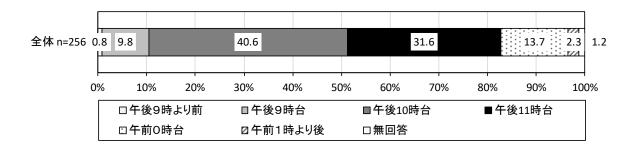
#### 【同居している家族の人数】



## 2. あなたの普段の生活について

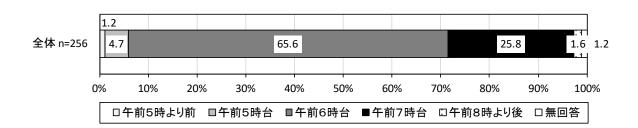
### 問3 あなたは翌日に学校がある日の夜は、だいたい何時くらいに寝ていますか。(1つのみ)

翌日に学校がある日の就寝時間については、「午後 10 時台」が 40.6%で最も高く、次いで「午後 11 時台」が 31.6%、「午前0時台」が 13.7%となっています。



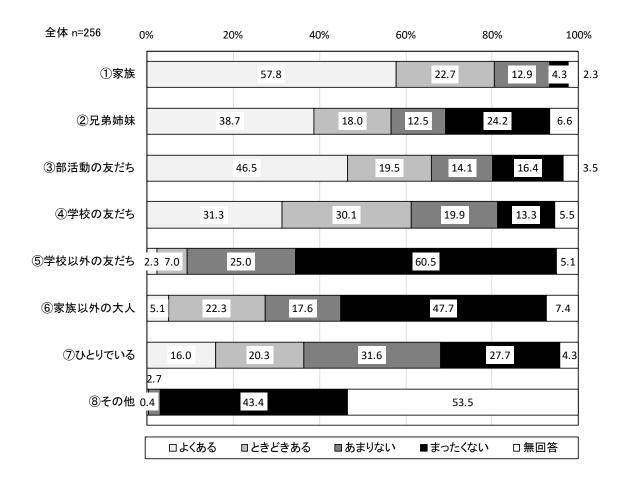
## 問4 あなたは普段学校がある日の朝は、だいたい何時くらいに起きていますか。(1つのみ)

学校がある日の起床時間については、「午前6時台」が65.6%で最も高く、次いで「午前7時台」が25.8%、「午前5時台」が4.7%となっています。



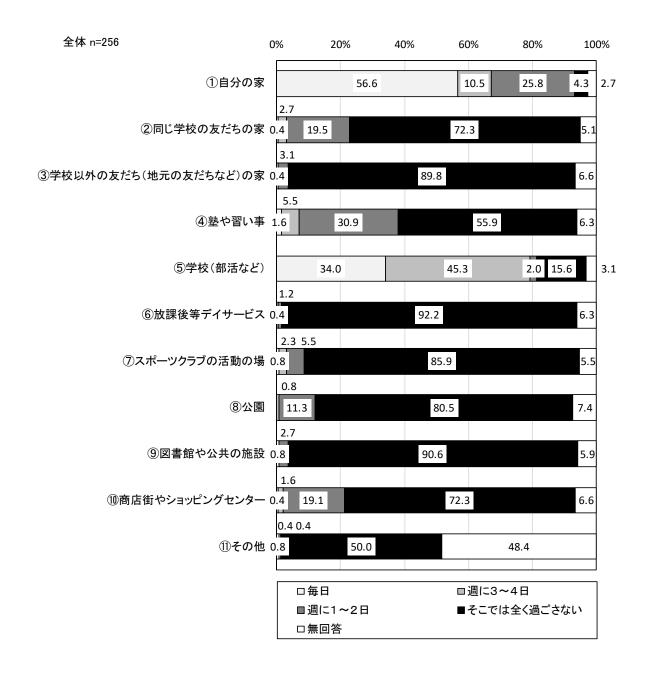
# 問5 あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(夕方6時くらいまで)は、誰と一緒に過ごすことが多いですか。以下の人たちと過ごす程度についてお答えください。(それぞれ1つのみ)

平日の放課後に過ごす人の程度について、「よくある」をみると、『①家族』が57.8%で最も高く、次いで『③部活動の友だち』が46.5%、『②兄弟姉妹』が38.7%となっています。一方で、「まったくない」をみると、『⑤学校以外の友だち』が60.5%で最も高く、次いで『⑥家族以外の大人』が47.7%、『⑧その他』が43.4%となっています。



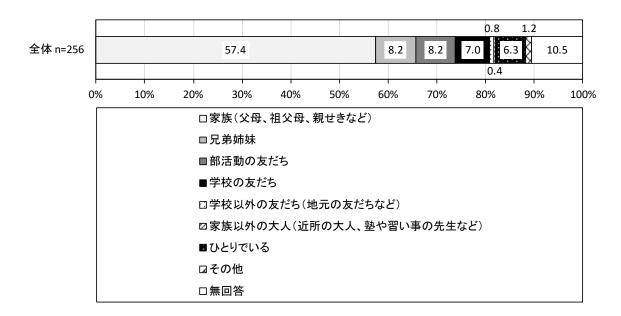
# 問6 あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(夕方6時くらいまで)は、どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数をお答えください。(それぞれ1つのみ)

平日の放課後に過ごす場所の程度について、「毎日」をみると、『①自分の家』が 56.6%で最も高く、次いで『⑤学校(部活など)』が 34.0%、『④塾や習い事』が 1.6%となっています。一方で、「そこでは全く過ごさない」をみると、『⑥放課後等デイサービス』が 92.2%で最も高く、次いで『⑨図書館や公共の施設』が 90.6%、『③学校以外の友だち(地元の友だちなど)の家』が 89.8%となっています。



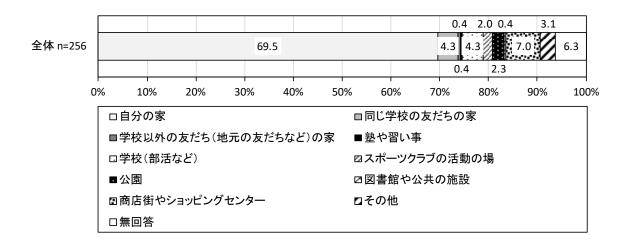
# 問7 あなたは、休日(学校がお休みの日)は、1日を通して誰と一緒に過ごすことが多いですか。 (1つのみ)

休日は、誰と過ごすことが多いかについては、「家族(父母、祖父母、親せきなど)」が57.4%で最も高く、次いで「兄弟姉妹」、「部活動の友だち」がともに8.2%、「学校の友だち」が7.0%となっています。



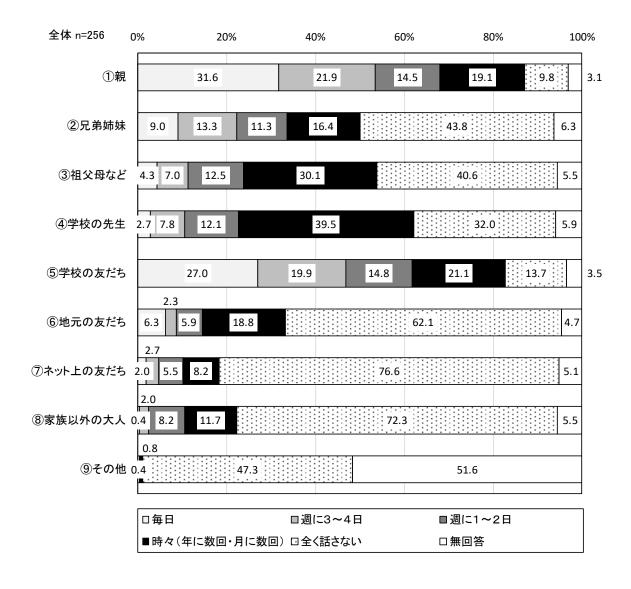
#### 問8 あなたは、休日(学校がお休みの日)は、どこで過ごしますか。(1つのみ)

休日は、どこで過ごすかについては、「自分の家」が69.5%で最も高く、次いで「商店街やショッピングセンター」が7.0%、「同じ学校の友だちの家」、「学校(部活など)」がともに4.3%となっています。



# **問9** あなたは普段、困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、他の人にどれくらい話しますか。(それぞれ1つのみ)

普段、困りごとや楽しいことなどを、他の人に話す頻度について、「毎日」をみると、『①親』が31.6%で最も高く、次いで『⑤学校の友だち』が27.0%、『②兄弟姉妹』が9.0%となっています。一方で、「全く話さない」をみると、『⑦ネット上の友だち』が76.6%で最も高く、次いで『⑧家族以外の大人』が72.3%、『⑥地元の友だち』が62.1%となっています。

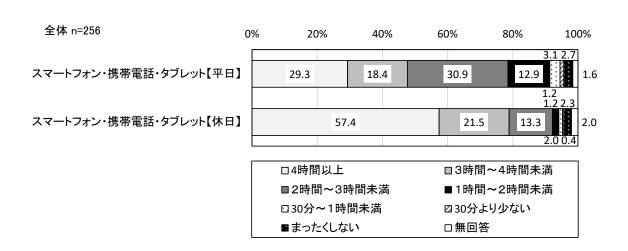


# 問 10 スマートフォン・携帯電話・タブレットと、ゲーム機の1日の使用時間についてお答えください。 (それぞれ1つのみ)

#### 【スマートフォン・携帯電話・タブレットの1日の使用時間】

スマートフォン・携帯電話・タブレットの1日の使用時間について、平日では、「2時間~3時間未満」が30.9%で最も高く、次いで「4時間以上」が29.3%、「3時間~4時間未満」が18.4%となっています。

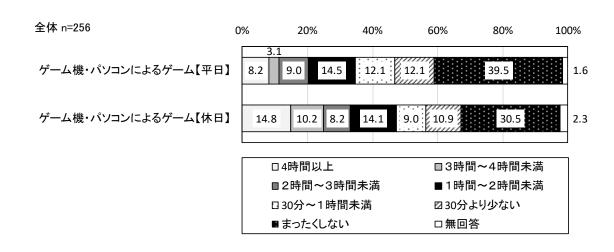
休日では、「4時間以上」が57.4%で最も高く、次いで「3時間~4時間未満」が21.5%、「2時間~3時間未満」が13.3%となっています。



#### 【ゲーム機・パソコンによるゲームの1日の使用時間】

ゲーム機・パソコンによるゲームの1日の使用時間について、平日では、「まったくしない」が39.5%で最も高く、次いで「1時間~2時間未満」が14.5%、「30分~1時間未満」、「30分より少ない」がともに12.1%となっています。

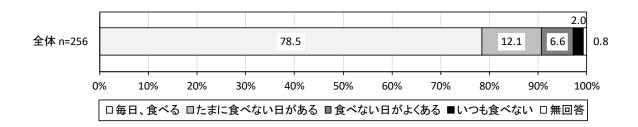
休日では、「まったくしない」が30.5%で最も高く、次いで「4時間以上」が14.8%、「1時間~2時間未満」が14.1%となっています。



# 3. 食事、健康、暮らしのことについて

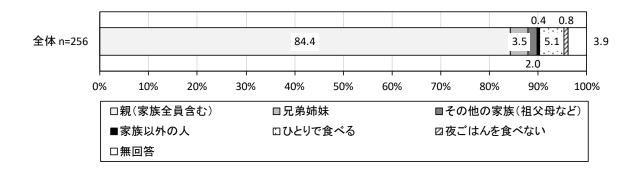
#### 問 11 あなたは、平日(学校に行く日)は毎日、朝ごはんを食べますか。(1つのみ)

平日の朝食については、「毎日、食べる」が 78.5%で最も高く、次いで「たまに食べない日がある」が 12.1%、「食べない日がよくある」が 6.6%となっています。



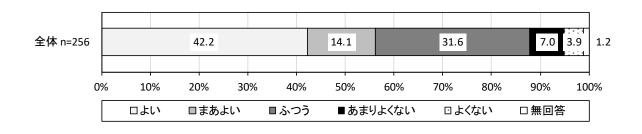
### 問 12 あなたは、平日(学校に行く日)に夜ごはんをだれと食べますか。(1つのみ)

平日の夕食を誰と食べるかについては、「親(家族全員含む)」が84.4%で最も高く、次いで「ひとりで食べる」が5.1%、「兄弟姉妹」が3.5%となっています。



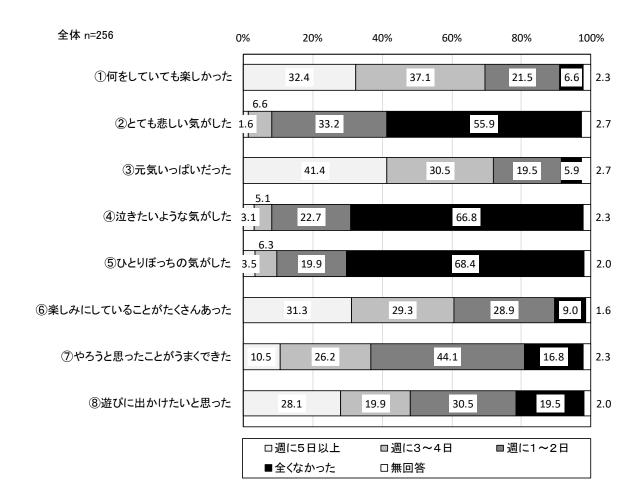
#### 問 13 あなたは、現在の体や心の状態(体調や悩みなど)についてどう感じていますか。(1つのみ)

現在の心身の状態については、「よい」が 42.2%で最も高く、次いで「ふつう」が 31.6%、「まあよい」が 14.1%となっています。



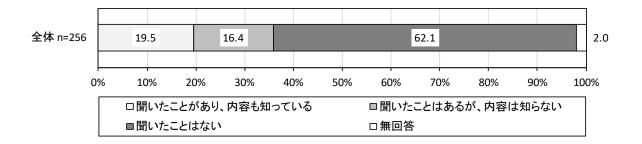
# 問 14 わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。この1週間はどんな1週間だったかお答えください。(それぞれ1つのみ)

この1週間はどんな1週間だったかについて、「週に5日以上」をみると、『③元気いっぱいだった』が41.4%で最も高く、次いで『①何をしていても楽しかった』が32.4%、『⑥楽しみにしていることがたくさんあった』が31.3%となっています。一方で、「全くなかった」をみると、『⑤ひとりぼっちの気がした』が68.4%で最も高く、次いで『④泣きたいような気がした』が66.8%、『②とても悲しい気がした』が55.9%となっています。



## 問 15 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことがありますか。(1つのみ)

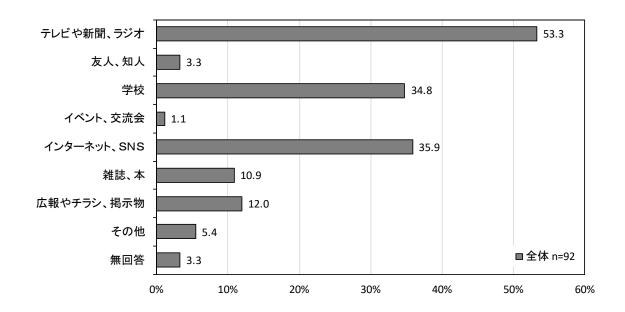
ヤングケアラーの認知度については、「聞いたことはない」が 62.1%で最も高く、次いで「聞いたことがあり、内容も知っている」が 19.5%、「聞いたことはあるが、内容は知らない」が 16.4% となっています。



# 問 15 で「聞いたことがあり、内容も知っている」「聞いたことはあるが、内容は知らない」と答えた方 にお聞きします。

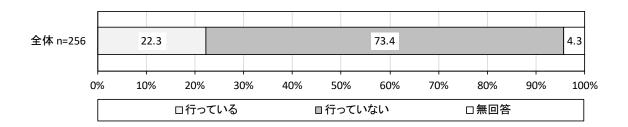
### 問 15-1 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(いくつでも)

ヤングケアラーを知ったきっかけについては、「テレビや新聞、ラジオ」が 53.3%で最も高く、 次いで「インターネット、SNS」が35.9%、「学校」が34.8%となっています。



# 問 16 あなたは、家族のお世話などを日常的に行っていますか。(1つのみ)

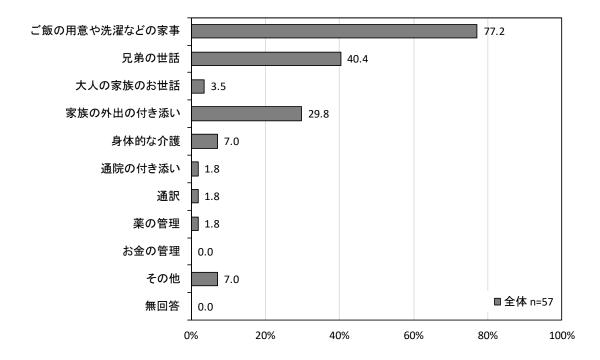
日常的に家族のお世話などを行っているかについては、「行っている」が 22.3%、「行っていない」 が 73.4%となっています。



# 問 16 で「行っている」と答えた方にお聞きします。

#### 問 16-1 あなたが行っているお世話の内容を教えてください。(いくつでも)

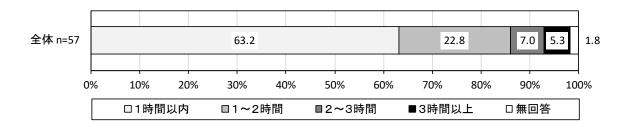
行っているお世話の内容については、「ご飯の用意や洗濯などの家事」が 77.2%で最も高く、次いで「兄弟の世話」が 40.4%、「家族の外出の付き添い」が 29.8%となっています。



# 問 16 で「行っている」と答えた方にお聞きします。

# 問 16-2 あなたが平日にお世話に費やす時間はどのくらいですか。(1つのみ)

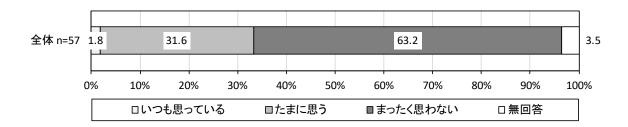
平日、お世話に費やす時間については、「1時間以内」が 63.2%で最も高く、次いで「 $1\sim2$ 時間」が 22.8%、「 $2\sim3$ 時間」が 7.0%となっています。



# 問 16 で「行っている」と答えた方にお聞きします。

# 問 16-3 家族のお世話がつらく、だれかに助けてもらいたいと思いますか。(1つのみ)

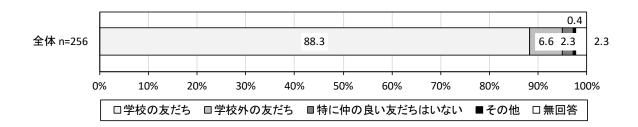
家族のお世話がつらく、だれかに助けてもらいたいと思うかについては、「まったく思わない」が63.2%で最も高く、次いで「たまに思う」が31.6%、「いつも思っている」が1.8%となっています。



# 4. 友だちのことについて

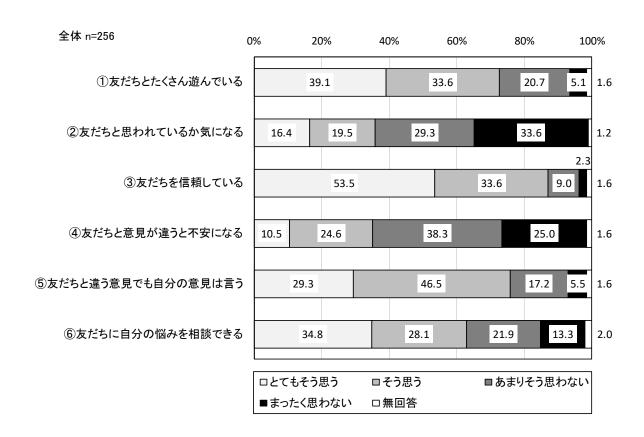
# 問 17 あなたの一番仲が良い友だちは、どのような友だちですか。(1つのみ)

一番仲が良い友だちについては、「学校の友だち」が88.3%で最も高く、次いで「学校外の友だち」が6.6%、「特に仲の良い友だちはいない」が2.3%となっています。



# 問 18 あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。(それぞれ1つのみ)

友だちとの関係で思うことについて、「とてもそう思う」をみると、『③友だちを信頼している』が53.5%で最も高く、次いで『①友だちとたくさん遊んでいる』が39.1%、『⑥友だちに自分の悩みを相談できる』が34.8%となっています。一方で、「まったく思わない」をみると、『②友だちと思われているか気になる』が33.6%で最も高く、次いで『④友だちと意見が違うと不安になる』が25.0%、『⑥友だちに自分の悩みを相談できる』が13.3%となっています。

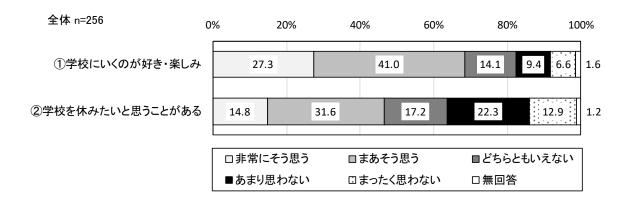


# 5. 学校や勉強のことについて

# 問 19 あなたの学校への気持ちについてお答えください。(それぞれ1つのみ)

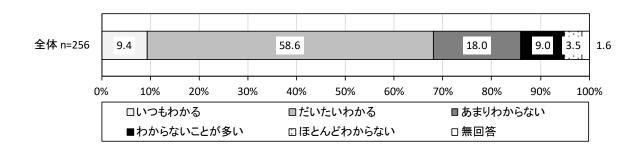
学校への気持ちについて、『①学校にいくのが好き・楽しみ』では、「まあそう思う」が 41.0%で 最も高く、次いで「非常にそう思う」が 27.3%、「どちらともいえない」が 14.1%となっています。

『②学校を休みたいと思うことがある』では、「まあそう思う」が31.6%で最も高く、次いで「あまり思わない」が22.3%、「どちらともいえない」が17.2%となっています。



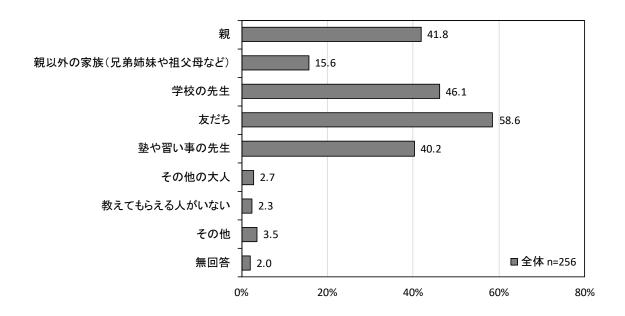
#### 問 20 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(1つのみ)

学校の授業がわからないことはあるかについては、「だいたいわかる」が 58.6%で最も高く、次いで「あまりわからない」が 18.0%、「いつもわかる」が 9.4%となっています。



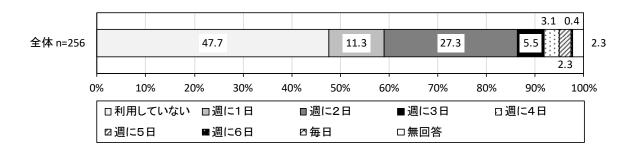
# 問 21 勉強がわからないとき、誰に教えてもらいますか。(いくつでも)

勉強がわからないとき、誰に教えてもらうかについては、「友だち」が 58.6%で最も高く、次いで「学校の先生」が 46.1%、「親」が 41.8%となっています。



問 22 あなたは、学習塾や家庭教師を利用していますか。利用している場合、1週間に何日利用していますか。(1つのみ)

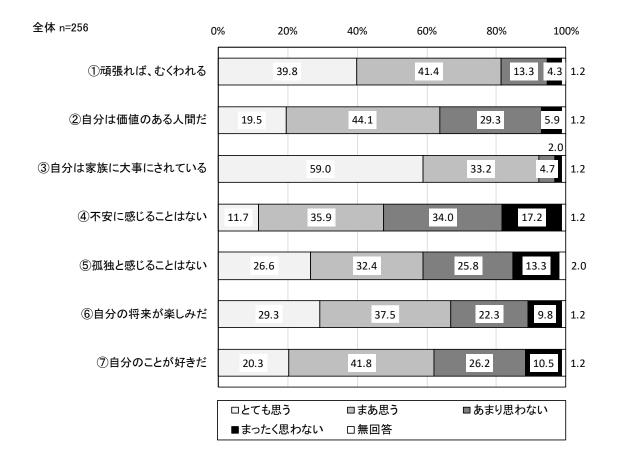
塾などの利用の有無及び利用日数については、「利用していない」が 47.7%で最も高く、次いで「週に2日」が 27.3%、「週に1日」が 11.3%となっています。



# 6. あなたが普段考えていることについて

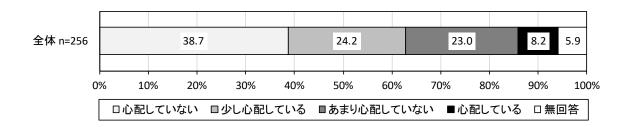
# 問 23 あなたの思いや気持ちについて、ありのままにお答えください。(それぞれ1つのみ)

あなたの思いや気持ちについて、「とても思う」をみると、『③自分は家族に大事にされている』が59.0%で最も高く、次いで『①頑張れば、むくわれる』が39.8%、『⑥自分の将来が楽しみだ』が29.3%となっています。一方で、「まったく思わない」をみると、『④不安に感じることはない』が17.2%で最も高く、次いで『⑤孤独と感じることはない』が13.3%、『⑦自分のことが好きだ』が10.5%となっています。



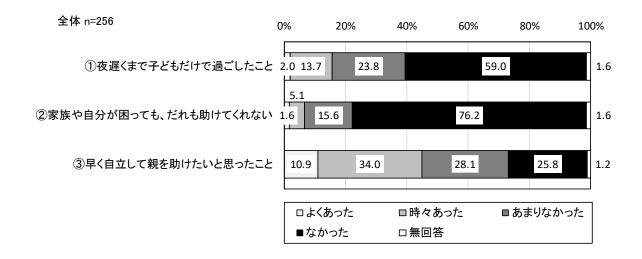
# 問 24 あなたは、自分がいじめを受けることについて、どれくらい心配していますか。(1つのみ)

自分がいじめを受けることへの心配については、「心配していない」が 38.7%で最も高く、次いで「少し心配している」が 24.2%、「あまり心配していない」が 23.0%となっています。



# 問 25 あなたはこれまでに、以下のようなことはありましたか。(それぞれ1つのみ)

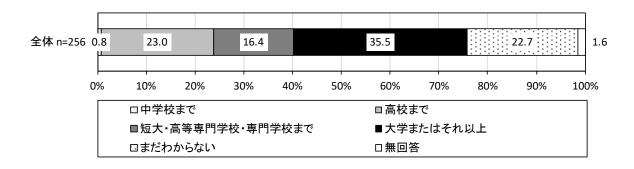
あなたの経験について、「よくあった」をみると、『③早く自立して親を助けたいと思ったこと』が10.9%で最も高く、次いで『①夜遅くまで子どもだけで過ごしたこと』が2.0%、『②家族や自分が困っても、だれも助けてくれない』が1.6%となっています。一方で、「なかった」をみると、『②家族や自分が困っても、だれも助けてくれない』が76.2%で最も高く、次いで『①夜遅くまで子どもだけで過ごしたこと』が59.0%、『③早く自立して親を助けたいと思ったこと』が25.8%となっています。



# 7. あなたの将来について

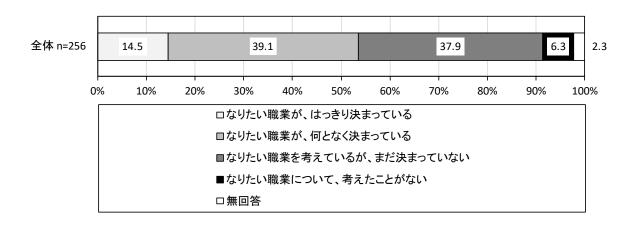
# 問 26 あなたは将来、どの段階まで進学したいですか。(1つのみ)

将来、希望する進路については、「大学またはそれ以上」が 35.5%で最も高く、次いで「高校まで」が 23.0%、「まだわからない」が 22.7%となっています。



#### 問27 あなたには、将来なりたい職業がありますか。(1つのみ)

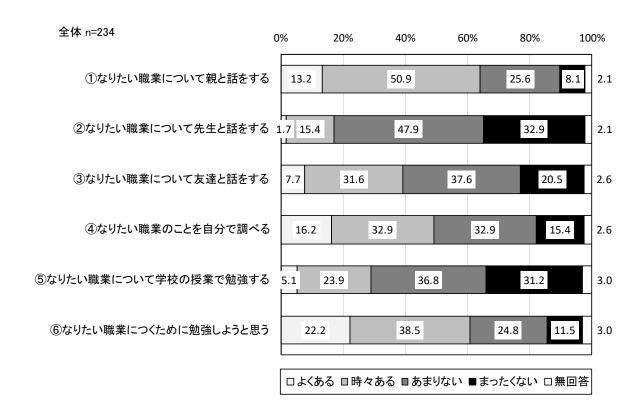
将来なりたい職業はあるかについては、「なりたい職業が、何となく決まっている」が 39.1%で最も高く、次いで「なりたい職業を考えているが、まだ決まっていない」が 37.9%、「なりたい職業が、はっきり決まっている」が 14.5%となっています。



# 問 27 で「なりたい職業が、はっきり決まっている」、「なりたい職業が、何となく決まっている」、「なりたい職業を考えているが、まだ決まっていない」のいずれかを答えた方にお聞きします。

#### 問 27-1 あなたは、次のようなことがありますか。(それぞれ1つのみ)

あなたがなりたい職業について、「よくある」をみると、『⑥なりたい職業につくために勉強しようと思う』が22.2%で最も高く、次いで『④なりたい職業のことを自分で調べる』が16.2%、『①なりたい職業について親と話をする』が13.2%となっています。一方で、「まったくない」をみると、『②なりたい職業について先生と話をする』が32.9%で最も高く、次いで『⑥なりたい職業について学校の授業で勉強する』が31.2%、『③なりたい職業について友達と話をする』が20.5%となっています。



# 問 28 最後に、このアンケートの感想、学校や社会、大人の人に言いたいことなどがありましたら、自由に記入してください。

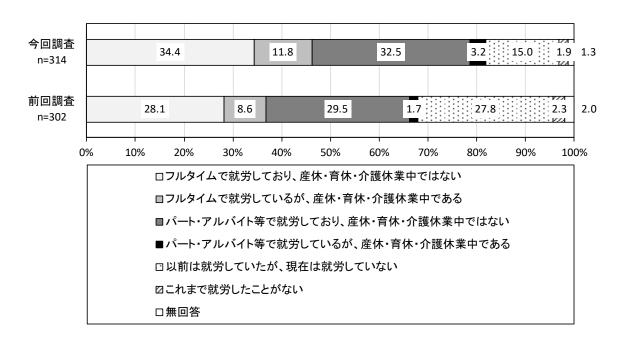
意見の要約	件数
1. アンケートに回答した感想	18
● あらためて自分のなりたい職業について考える機会になった。	•
● アンケートで自分が思っていることを整理できた。	
● このアンケートに回答して、私が友達と仲良くできていること、家族と楽しくすごせているこ	と、自分
の将来について考えられている事が普通の事なのではなく、幸せなことだと気付くことができる	ました。
● このアンケートを通して、家族や友達を今よりも大切にしようと思いました。自分の生活習慣	慢を少しず
つ見直していき、いつまでも健康な体で過ごしていきたいです。	
2. 学校への要望	12
● 学校のルールが多くて疲れる。	•
● 部活動の頻度(土日)を減らしてほしい。	
● 部活動の予算を増やしてテニスコートを整備してほしいです。	
● クラスを良く考えてから決めてほしい。精神的なダメージがものすごく大きい。	
3. 社会、大人への要望・聞きたいこと	11
● 給料上げて税金減らす(願望)。	•
● 子どもの事を、優先的に大人の人は考えてください。	
● 子どもの頃、なりたいと思っていた職業に就いていますか。	
4. 生活環境・施設について	9
● 歩道が狭い。公園が草だらけ。遊ぶ場所が少ない。	•
● コンビニを増やしてほしい。	
● もっと遊ぶ場所を増やしてほしいです。	
5. 将来の夢について	2
● インテリアコーディネーターやウエディングプランナーの仕事を見学したい。	•
● 私は好きなことを職業にしたくて、歌手のような職業につきたいですが、母や先生、大人の人	、にそれを
言うのが怖いです。なれないと否定されてしまう気がして、夢を人の前で言うのが本当に怖くて	こ、この先
の進路について不安です。	
6. その他	2
● 世の中理不尽すぎる。	
● 友だち最高。	

# V 前回調査結果との比較(就学前児童の保護者・小学生の保護者)

# 1. 就学前児童の保護者

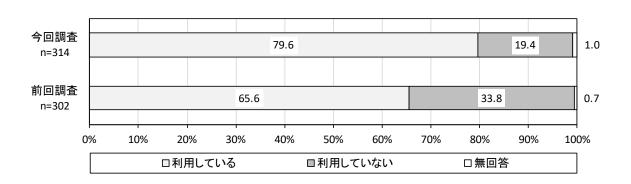
#### (1) 母親の現在の就労状況

母親の現在の就労状況については、前回調査と比べて"就労している"が 14.0 ポイント増加しています。



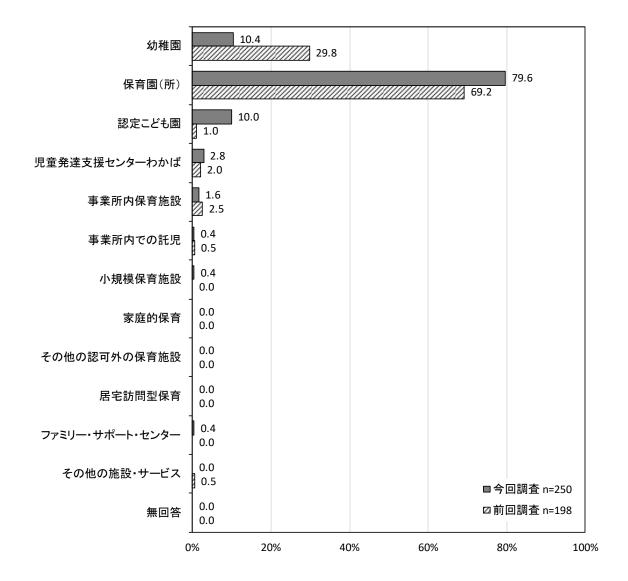
#### (2) 幼稚園や保育所(園)などの施設サービスの利用状況

幼稚園や保育所(園)などの施設サービスの利用状況については、前回調査と比べて「利用している」が 14.0 ポイント増加しています。



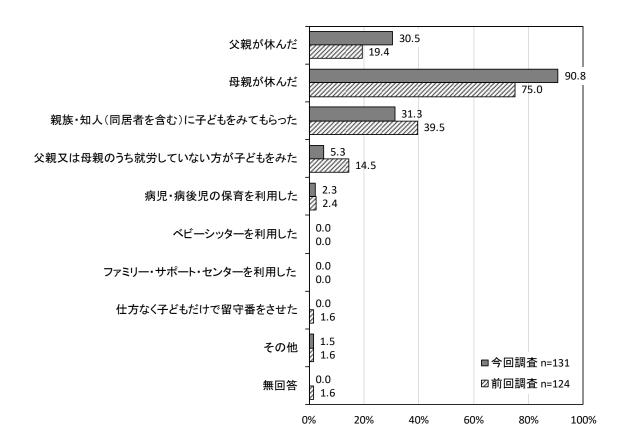
# (3) 平日に定期利用している施設・サービス

平日に定期利用している施設・サービスについては、前回調査と比べて「保育園(所)」が 10.4 ポイント、「認定こども園」が 9.0 ポイント増加しています。一方で、「幼稚園」は 19.4 ポイント減少しています。



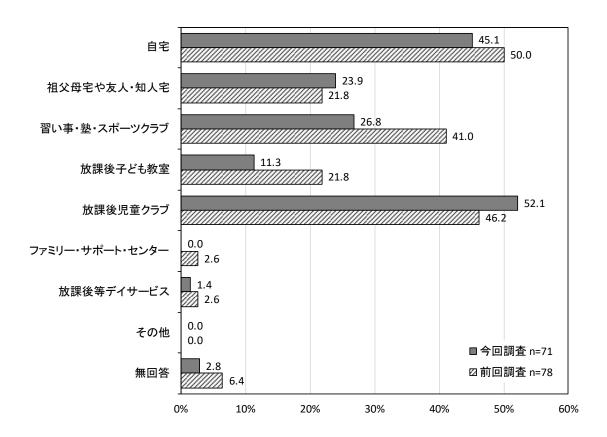
# (4) 病気やケガで施設・サービスが利用できなかったときの対処方法

病気やケガで施設・サービスが利用できなかったときの対処方法については、前回調査と比べて「父親が休んだ」が 11.1 ポイント、「母親が休んだ」が 15.8 ポイント増加しています。一方で、「親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった」は 8.2 ポイント減少しています。



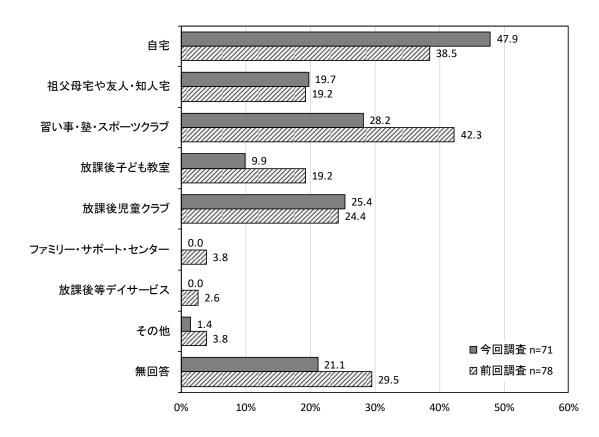
#### (5) 放課後の過ごし方 低学年(1~3年生)

低学年の希望する放課後の過ごし方について、「放課後児童クラブ」をみると、前回調査と比べて 5.9 ポイント増加しています。



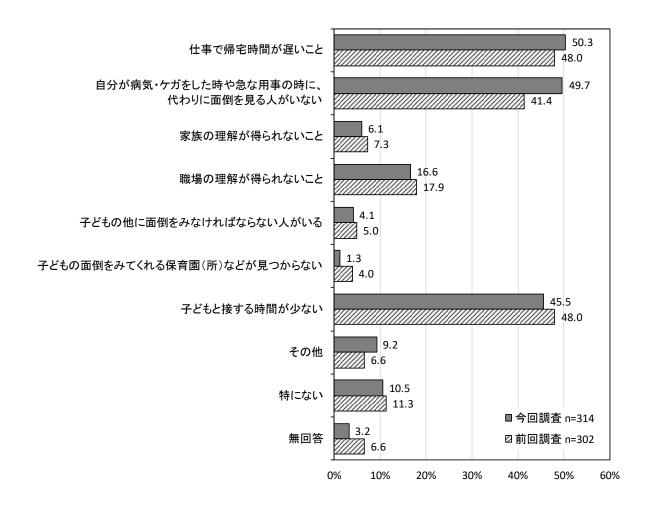
# (6) 放課後の過ごし方 高学年(4~6年生)

高学年の希望する放課後の過ごし方について、「放課後児童クラブ」をみると、前回調査と比べて 大きな差はみられません。



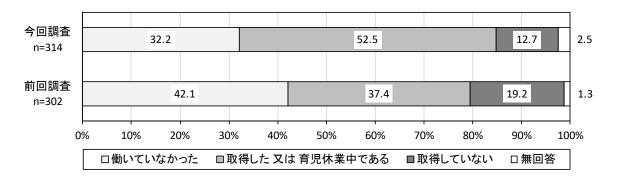
#### (7) 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じること

仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることについては、前回調査と比べて「自分が病気・ケガをした時や急な用事の時に、代わりに面倒を見る人がいない」が8.3 ポイント増加しています。



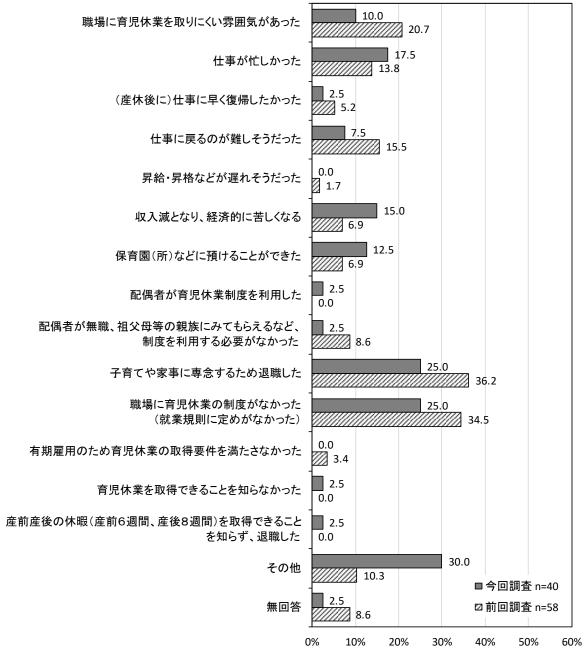
#### (8) 母親の育児休業の取得状況

母親の育児休業の取得状況については、前回調査と比べて「取得した又は育児休業中である」が 15.1 ポイント増加しています。



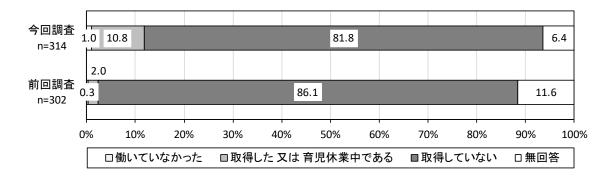
# (9) 母親が育児休業を取得していない理由

母親が育児休業を取得していない理由については、前回調査と比べて「子育てや家事に専念するため退職した」が 11.2 ポイント減少しています。



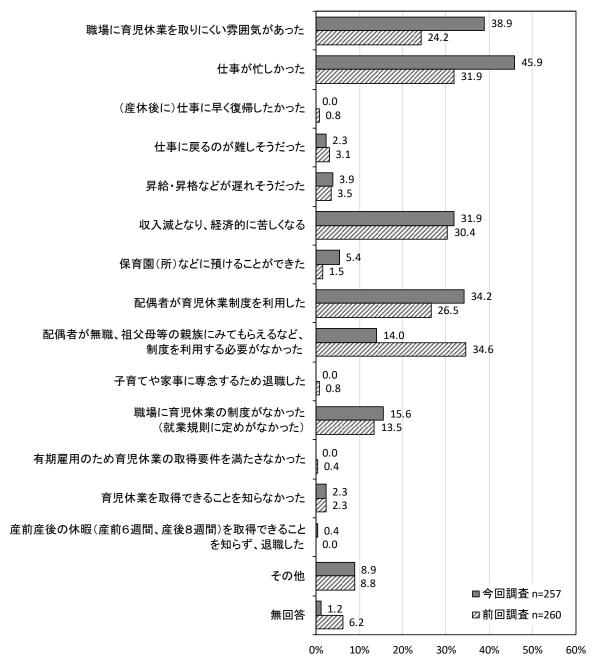
#### (10) 父親の育児休業の取得状況

父親の育児休業の取得状況については、前回調査と比べて「取得した又は育児休業中である」が 8.8 ポイント増加しています。



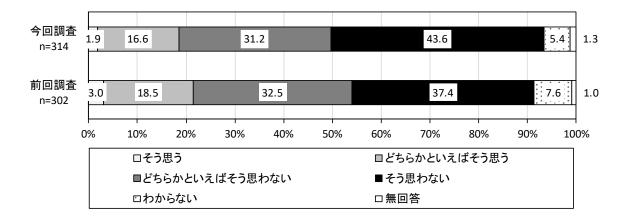
#### (11) 父親が育児休業を取得していない理由

父親が育児休業を取得していない理由については、前回調査と比べて「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 14.7 ポイント増加しています。



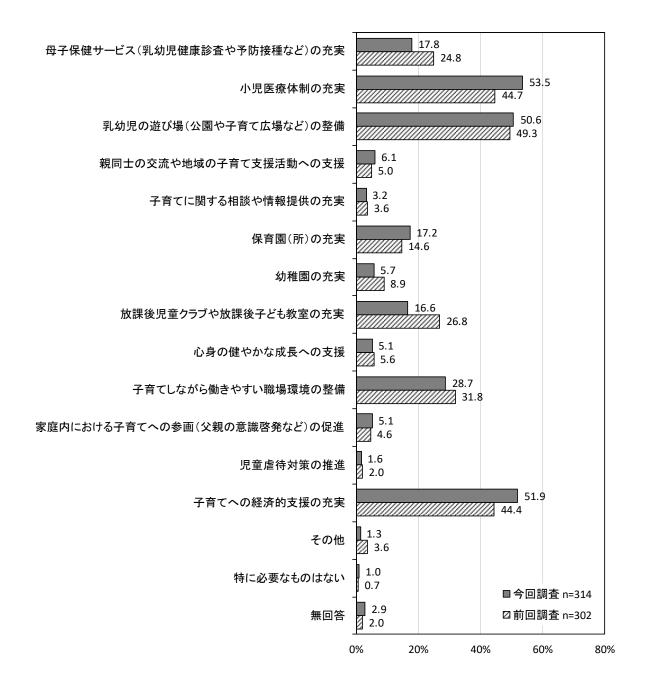
# (12) 銚子市は、子育てしやすいまちだと思うか

銚子市は、子育てしやすいまちだと思うかについては、前回調査と比べて「そう思わない」が 6.2 ポイント増加しています。



# (13) 子育てをしやすいまちづくりのために、重要なこと

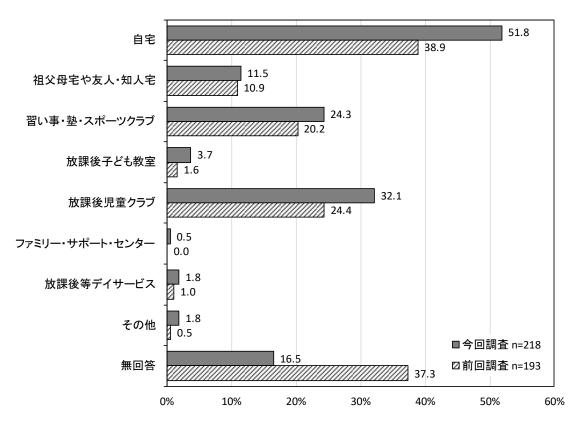
子育てをしやすいまちづくりのために、重要なことについては、前回調査と比べて「小児医療体制の充実」が8.8 ポイント、「子育てへの経済的支援の充実」が7.5 ポイント増加しています。



# 2. 小学生の保護者

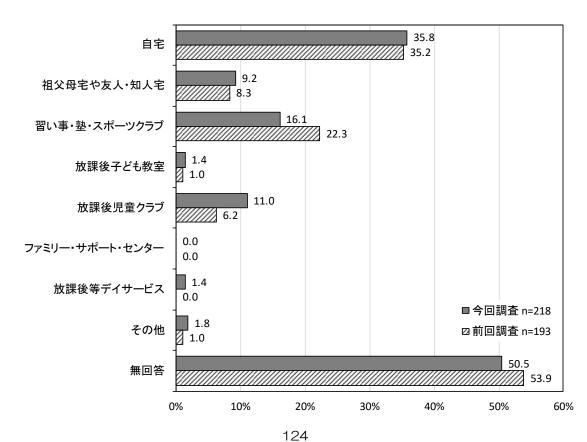
#### (1) 放課後の過ごし方 低学年(1~3年生)

低学年の希望する放課後の過ごし方について、「放課後児童クラブ」をみると、前回調査と比べて 7.7 ポイント増加しています。



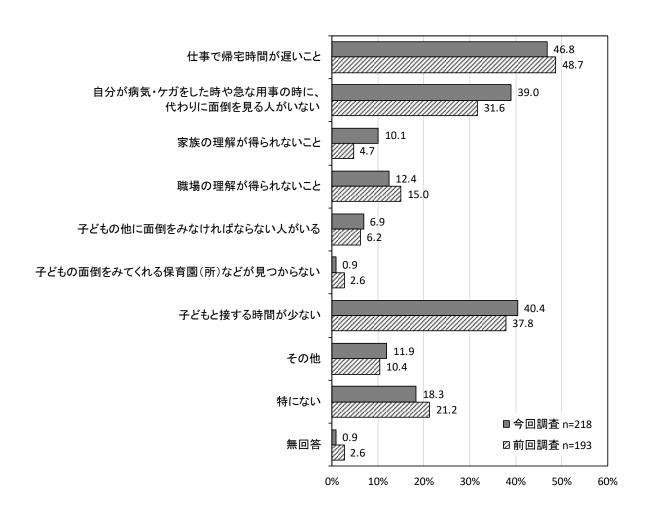
#### (2) 放課後の過ごし方 高学年(4~6年生)

高学年の希望する放課後の過ごし方について、「放課後児童クラブ」をみると、前回調査と比べて 4.8 ポイント増加しています。



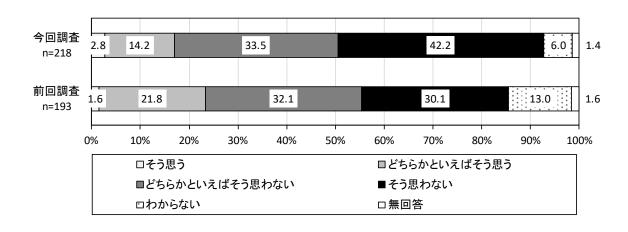
#### (3) 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じること

仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることについては、前回調査と比べて「自分が病気・ケガをした時や急な用事の時に、代わりに面倒を見る人がいない」が7.4 ポイント増加しています。



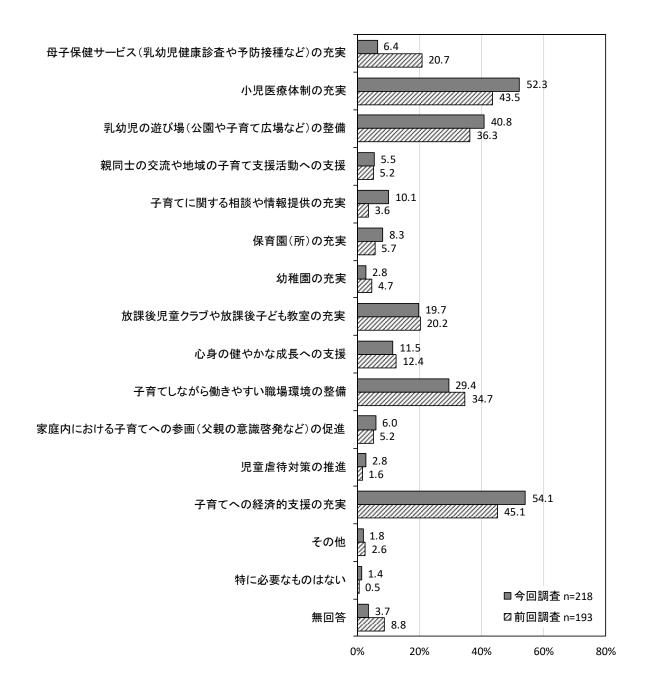
# (4) 銚子市は、子育てしやすいまちだと思うか

銚子市は、子育てしやすいまちだと思うかについては、前回調査と比べて「そう思わない」が 12.1 ポイント増加しています。



# (5) 子育てをしやすいまちづくりのために、重要なこと

子育てをしやすいまちづくりのために、重要なことについては、前回調査と比べて「小児医療体制の充実」が8.8 ポイント、「子育てへの経済的支援の充実」が9.0 ポイント増加しています。



# 銚子市 子ども・子育て支援に関するアンケート調査 【結果報告書】

# 令和6年6月発行

発行 銚子市

編集 銚子市 子育て支援課

〒288-8601 千葉県銚子市若宮町 1-1

TEL: 0479-24-8967 FAX: 0479-25-7502